

# 先進地「やまなし」を叶える道

## 〔戦略のねらい〕

本県産業の高付加価値化や起業・創業の促進等により、世界を牽引する経済体質を獲得することや、文化芸術・スポーツの振興により経済活動を活性化することを目指し、次の政策を実施します。

- ▶ 政策 1 地域経済の収益力向上
- ▶ 政策 2 文化芸術の振興
- ▶ 政策 3 スポーツの振興

# 政策 1 地域経済の収益力向上



## ◆政策の基本的な考え方

本県の基幹産業である機械電子産業の優れた技術の蓄積を生かしながら、新たな技術等を取り入れるとともに、起業・創業の促進を図ります。

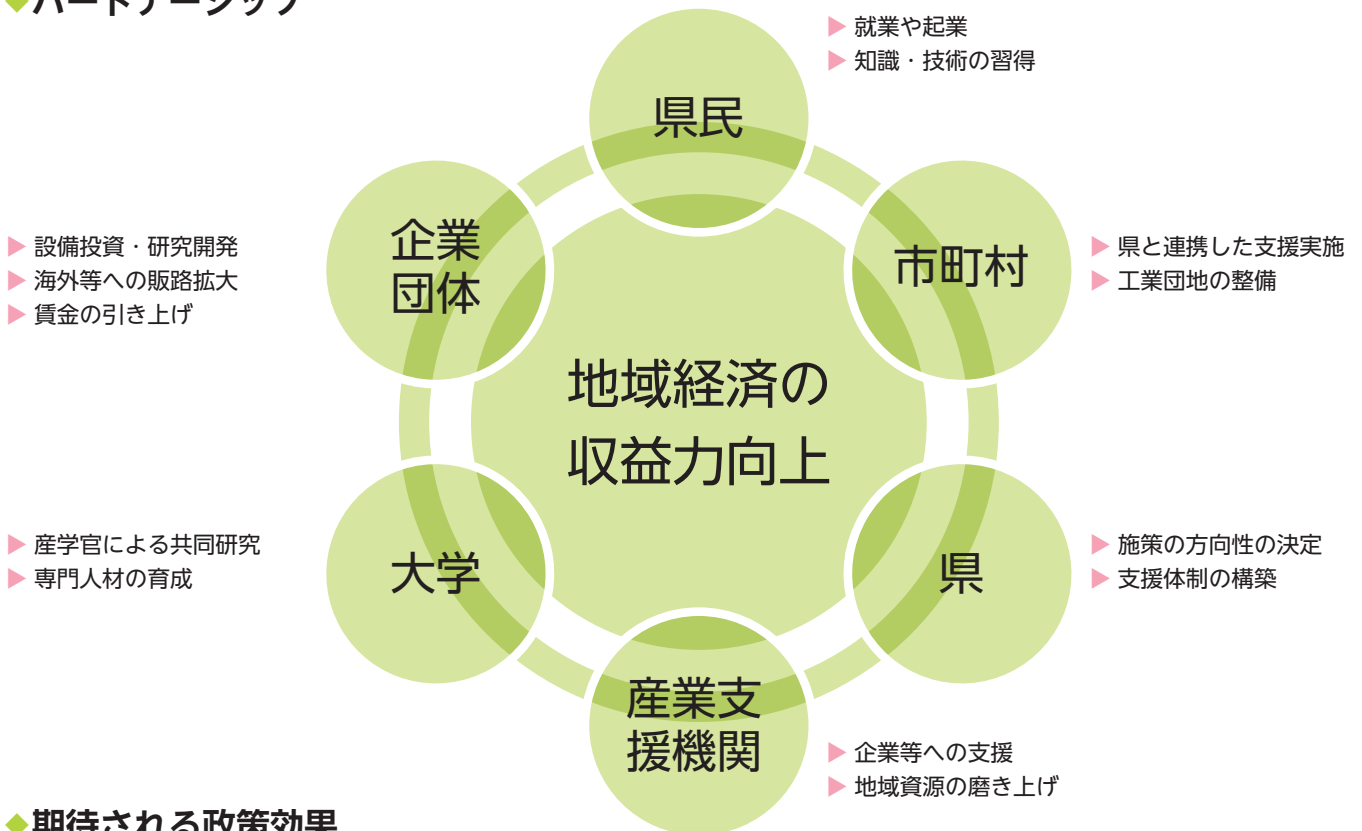
また、生活の様々な場面で利用できる本県の地場産品について、アート性の高いデザインを活用した高付加価値化を図るとともに、山梨暮らしの豊かさ、快適さをPRすることにより、産地の魅力向上や海外への販路拡大に取り組みます。

観光産業では、観光DXの導入等により観光地経営の高度化に取り組むとともに、地域資源の磨き上げや、自然を生かしたアクティビティの充実等により、観光客の多様なニーズに対応した付加価値の高い観光地づくりに取り組みます。また、本県ならではの美食文化の展開による「グルメン・エコノミー（美食経済）」で賑わう地域づくりを推進します。

農林畜水産業では、首都圏などの国内市場に加え、中東・アジアなどの海外市場において、ブランド力強化と販路拡大を進めるとともに、ICTを活用した生産性向上や付加価値の高い農林畜水産物の開発及び生産拡大による収益力向上に取り組みます。

さらに、コーポレートブランド「やまなし」の価値を高め、地域経済の好循環の創出を図るため、次世代社会を構成する5つのハイクオリティな価値<sup>8</sup>及び4つのプロモーションテーマ<sup>9</sup>を設定し、「ハイクオリティやまなし」のキャッチフレーズのもと、未来志向の一体的・戦略的なプロモーションに全庁を挙げて取り組みます。

## ◆パートナーシップ



## ◆期待される政策効果

「上質」、「先進的」という本県のブランドイメージが国内外に広く浸透し、県外の多くの人を惹きつけ、本県に資金や人材を呼び込む好循環が創出されています。

また、本県産業の更なる成長や起業・創業が進み、県内経済の活性化と新たな雇用の場が確保され、経済各分野における安定的な収益力向上が実現しています。

<sup>8</sup>「あらゆる人・企業が挑戦、成長、活躍」、「経済的・心理的な豊かさ実感」、「自然との共生、豊かな社会基盤」、「五感を刺激する心躍る体験」、「サステナブルな社会」  
<sup>9</sup>「イノベーション（先進・次世代）」、「美酒・美食体験」、「自然環境」、「芸術・文化・伝統」

# 1 水素エネルギー社会実現に向けた実証研究、次世代エネルギーシステムの構築

## ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>国の支援を受けた技術開発実証を経て、米倉山電力貯蔵技術研究サイトにメガワット級の固体高分子形水電解システムを構築し、水素の製造から利用までの一貫したサプライチェーンを県内各地の民間施設の協力を得て構築した。</p> <p><b>R4</b> 国内で初めて、メガワット級水電解装置を米倉山電力貯蔵技術研究サイトに建設し、基盤技術を確立した。</p>	<p>「やまなし hidroジェンカンパニー」を核とし、やまなしモデル P2G システムの更なる技術開発が進み、国内外で幅広く展開されることにより、グリーントランスフォーメーションの先進地としての地位を確立している。</p> <p>次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ「Nesrad」において多様な企業との共同研究が進展し、多くの企業の交流を通じて県内経済の活性化が図られている。</p> <p><b>R8</b> 米倉山電力貯蔵技術研究サイトにおいて、FC-Cubicをはじめ多様な企業との共同研究が盛んに実施される。P2G システムの大規模実証が国内外で進展し、特に山梨県内では国内最大の実証サイトが建設される。</p>

## ◆施策の概要

P2G システムを国内外へ展開するため、核となるやまなし hidroジェンカンパニーの経営力強化に向け、必要な措置を大胆に講じます。多様な場面での活用を可能とする技術開発（モジュールによる大容量化や量産パッケージ化など）を進め、国内外への P2G システムの普及を図ります。将来的には、太陽光や風力などの再生可能エネルギーが豊富な国々との協働により、P2G システムを活用したグリーン水素の日本国内への供給システムの構築も目指します。

「Nesrad」において、多様な企業との共同研究を進め、カーボンニュートラル社会の実現に必要な研究成果の利用拡大を推進します。

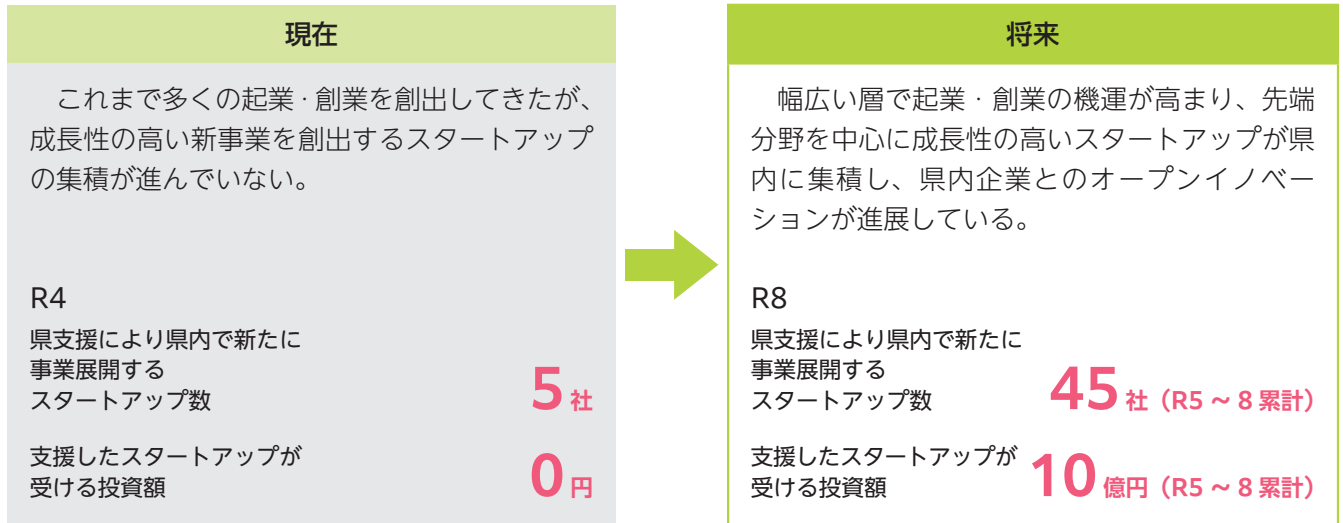
P2G や蓄電システム等の技術を活用し、再生可能エネルギーの主力電源化に積極的に貢献していきます。

（企：新エネルギーシステム推進室）

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
P2G システムの実証展開による グリーントランスフォーメーションの推進	国内外での実証プロジェクトの推進			
	YHC を核とした国内外での水素利用拡大			
Nesrad における共同研究の推進	運用開始・共同研究の推進			

## 2 スタートアップ創出・誘致・定着の促進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

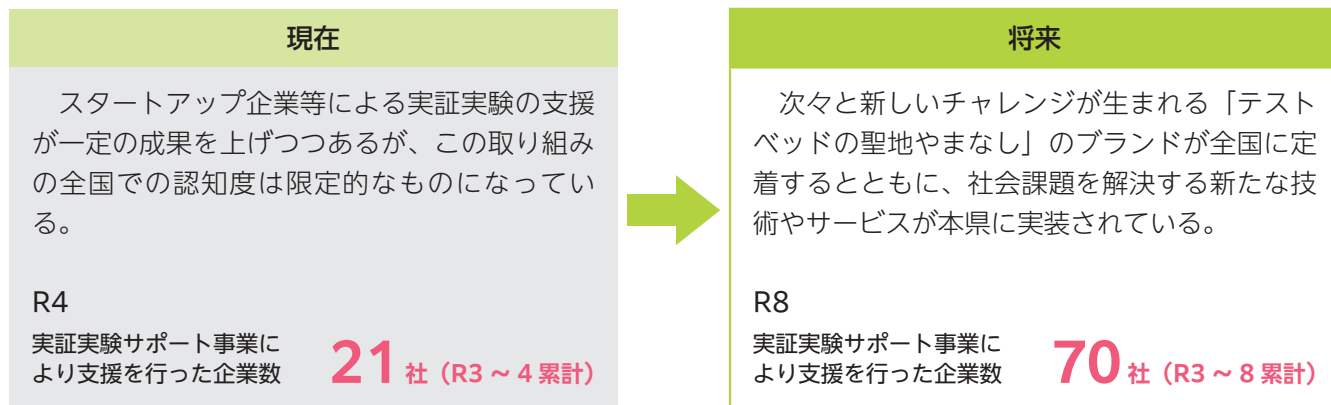
成長性の高いスタートアップの集積による新事業創出並びにスタートアップと県内企業との共創による新事業展開を図るため、スタートアップ支援拠点を整備するとともに、実証実験サポート事業と連携しつつ起業・創業に向けた機運醸成から成長支援まで切れ目のない施策を実施します。

(スタートアップ・経営支援課/成長産業推進課/産業振興課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
スタートアップ支援拠点の整備 👥 人口対策パッケージ	設計・工事		共用開始・支援	
起業・創業に向けた機運の醸成、成長の支援 👥 人口対策パッケージ	支援			
スタートアップと県内企業との共創の促進 👥 人口対策パッケージ	実施			
スタートアップの誘致・定着の促進 👥 人口対策パッケージ	実施			
スタートアップの定着・成長に向けた伴走支援 👥 人口対策パッケージ	支援			
スタートアップに対する資金面の支援 👥 人口対策パッケージ	支援			

### 3 「テストベッドの聖地やまなし」の展開と社会実装の支援

#### ◆ 施策の目指す姿



#### ◆ 施策の概要

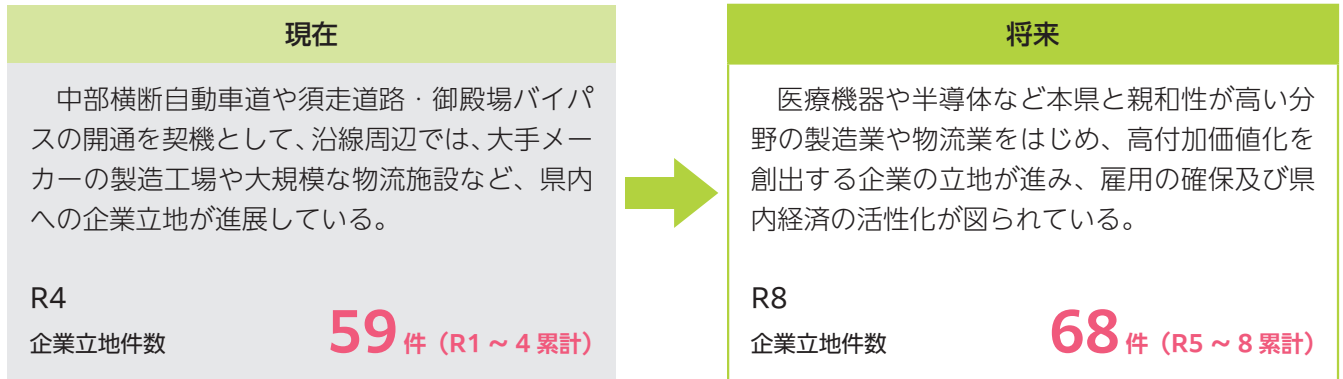
リニア中央新幹線の開業を見据え、「選ばれる山梨」を実現するため、本県をフィールドにした実証実験の支援を更に進め、「テストベッドの聖地やまなし」のブランドプロモーションを展開するとともに、社会課題を解決する新たな技術やサービスのいち早い社会実装を支援します。

(リニア未来創造・推進グループ)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
スタートアップ企業等による実証実験や社会実装の支援 👥 人口対策パッケージ	実施			
「テストベッドの聖地やまなし」ブランドプロモーション	実施			

## 4 企業立地の促進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

良質な雇用の確保や県内経済の活性化を図るため、工業団地の整備を行う市町村等を支援するとともに、地域未来投資促進法に基づく次期基本計画（ものづくり、物流等）の策定や各種の支援制度並びに法令等に基づく税制優遇等により、付加価値の高い産業の集積や事業の拡大を促進します。

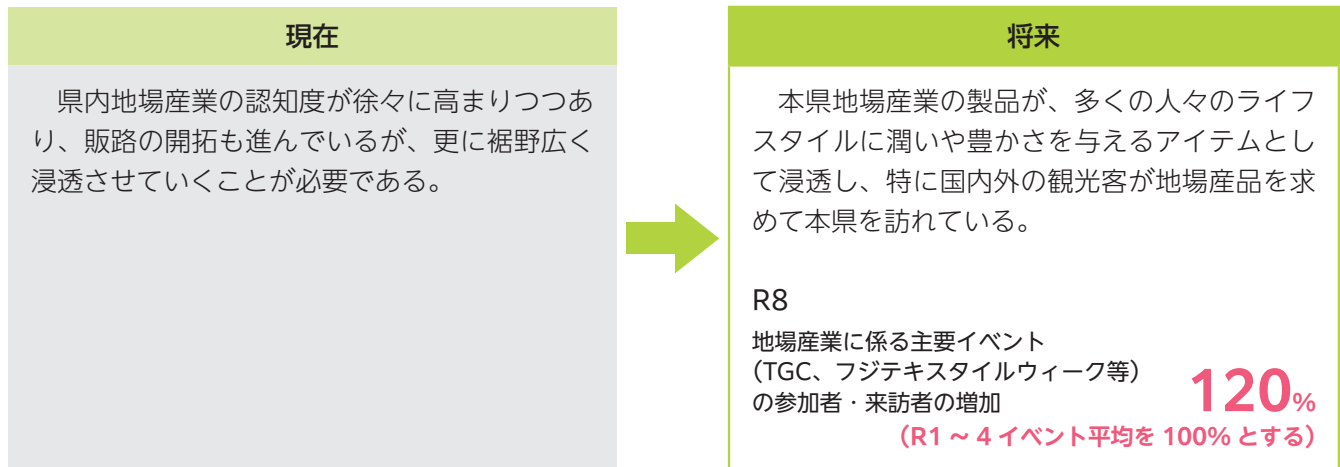
また、生産拠点の国内回帰や東京一極集中からの地方回帰の流れを受け、大規模投資や本社機能の分散等の新たな動きに対応した支援制度により企業立地を促進します。

（成長産業推進課／産業振興課）

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
市町村等の工業団地整備への支援	支援			
地域未来投資促進法に基づく次期基本計画（ものづくり（R5）、物流等（R6））の策定・推進	策定・推進			
事業者の立地計画策定等に対するきめ細やかな伴走支援	支援			
立地企業に対する産業集積促進助成金や制度融資による支援	支援			
企業ニーズ調査による立地動向の把握、誘致活動	調査			
	誘致活動			

## 5 ライフスタイル・プロダクトの推進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

地場産業の国内外におけるブランド価値を向上させ、併せて生活の様々な場面における利用を広げるため、テキスタイル（織物）・ジュエリー・印伝・印章等の認知度向上や付加価値を高める取り組みの推進、販路拡大や新製品開発の促進を図るとともに、伝統工芸品の需要開拓や後継者育成を支援します。

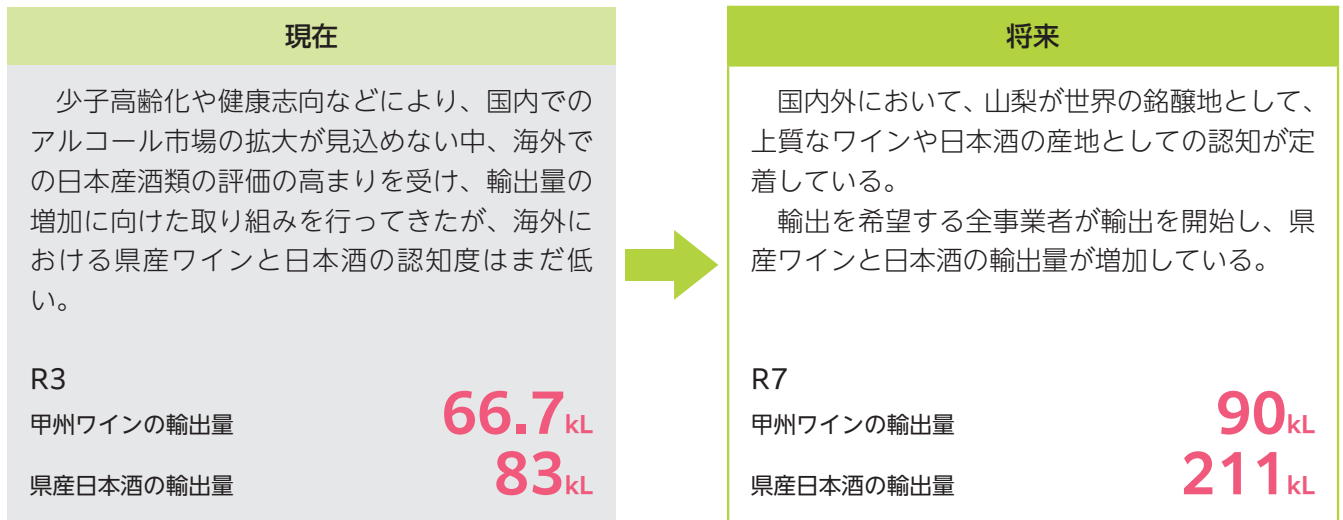
ジュエリーとテキスタイル、印伝など本県の地場産品のコラボレーションにより情報感度の高い若者など新たな層に強く訴求するファッションイベントを開催します。

(産業振興課／観光振興課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
産地イベントへの支援	支援			
商品開発・販路拡大への支援	支援			
後継者育成等への支援	支援			
若年層向け観光イベントの開催【再掲】	開催			

## 6 世界の銘醸地 山梨の確立

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

世界の銘醸地 山梨としての認知を定着させて、県産ワインと日本酒の海外への輸出量を増やすため、国内外のバイヤー等を対象に行う産地のイメージアップや販路拡大を支援するとともに、「マスター・オブ・ワイン」の誘致を実現し、産地山梨のプロモーションを推進します。

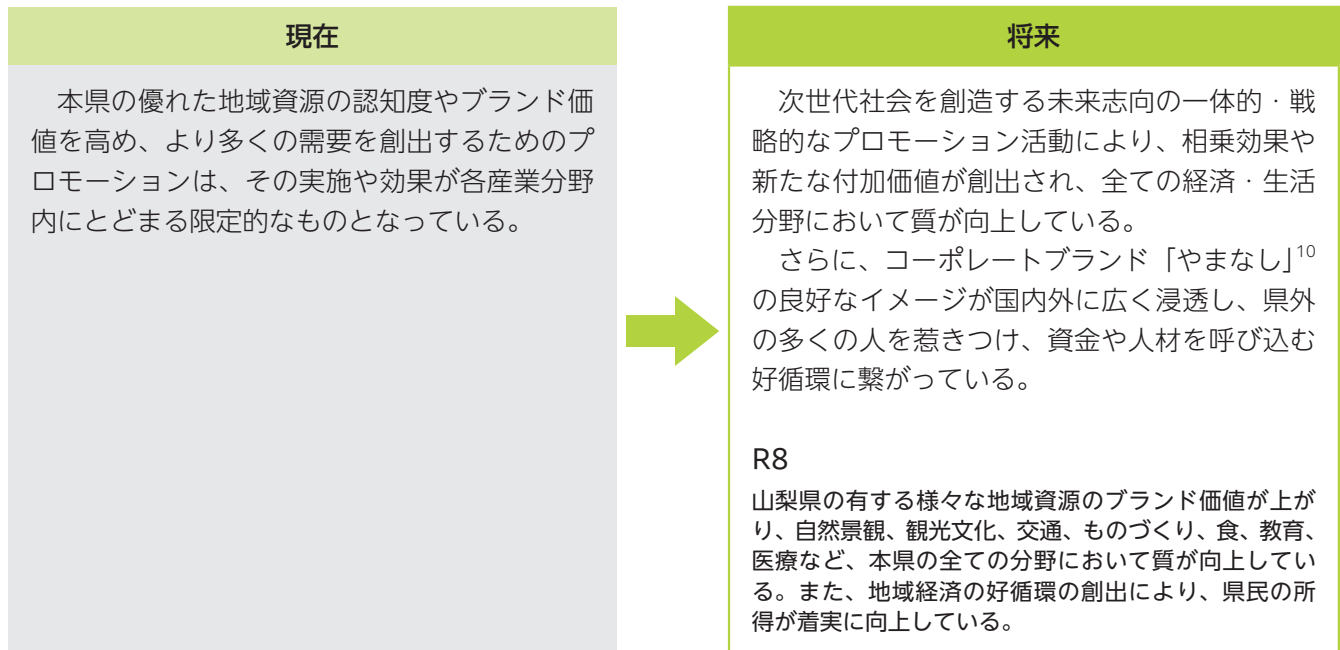
(産業振興課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
産地のイメージアップ、販路拡大への支援	推進			
「マスター・オブ・ワイン」へのプロモーション	調査検討	誘致	推進	



## 7 地域ブランドプロモーションの推進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

“上質”、“先進的”という本県のブランドイメージの確立に向けて、次世代社会を構成する5つのハイクオリティな価値<sup>11</sup>及び4つのプロモーションテーマ<sup>12</sup>を設定し、「ハイクオリティやまなし」のキャッチフレーズのもと、県独自の情報発信メディア(オウンドメディア)をはじめ、多様な手段を活用した未来志向の一体的・戦略的なプロモーションに全庁を挙げて取り組みます。

(地域ブランド推進グループ)

具体的な事業	工程表(年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
地域プロモーション戦略の推進	進行管理			
地域ブランドのプロモーション	実施			
ブランド価値評価	実施			

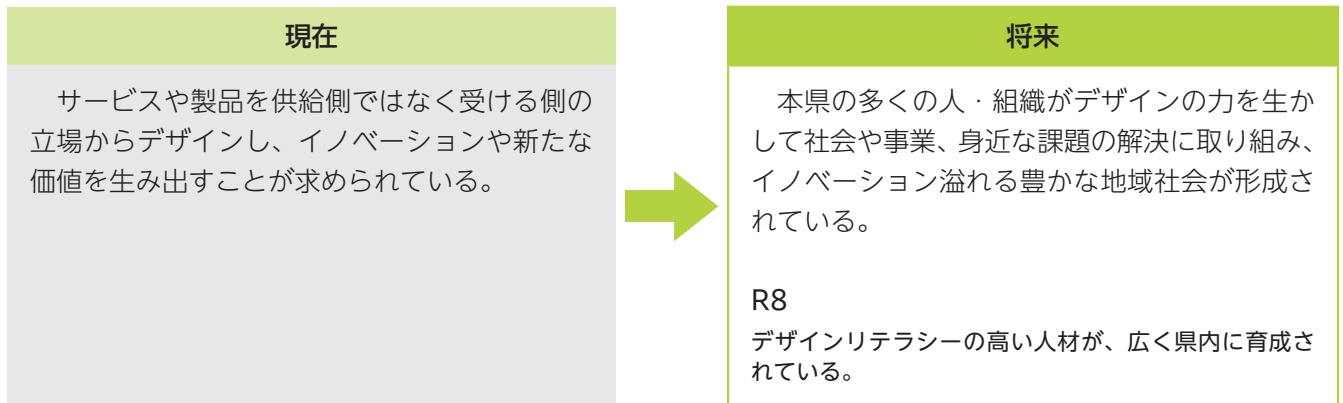
<sup>10</sup> 山梨全体を対象とした「地域そのものを示すブランド」

<sup>11</sup> 「あらゆる人・企業が挑戦、成長、活躍」、「経済的・心理的な豊かさ実感」、「自然との共生、豊かな社会基盤」、「五感を刺激する心躍る体験」、「サステナブルな社会」

<sup>12</sup> 「イノベーション(先進・次世代)」、「美酒・美食体験」、「自然環境」、「芸術・文化・伝統」

## 8 「デザイン先進県」の構築

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

美術大学等の様々な機関と連携しながら県職員及び県内企業人材、児童・生徒・学生のデザインリテラシーを育成するとともに、デザイン思考を活用した政策形成などにより、社会課題の解決やイノベーションの創出を図ります。

テキスタイルなどの地場産品の高付加価値化に寄与するべく、アートと結びついた洗練されたデザインを生み出す支援として、美術館に附属するデザインセンターを設置します。

(地域ブランド推進グループ/スタートアップ・経営支援課/文化振興・文化財課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
関係機関との連携によるデザインリテラシーの高い人材の育成	連携・実施			
高付加価値な製品創出のためのプロダクトデザイン開発支援	支援			
美術館附属デザインセンターの設置・運営	調査・検討	設置・運営		

## 9 「高付加価値型の観光産業」への進化の促進

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>本県には多くの観光客が訪れているが、滞在日数、観光消費額は他の都道府県と比較して低く、観光産業の振興につながっていない。</p> <p>各エリア内の自治体を中心となって観光振興策を実施しているが、地域観光として面的、戦略的な振興は行われていない。</p>	<p>旅に「より豊かな観光体験を求める」国内外からの観光客が、「山梨ならではの」上質な体験や食などのサービスを、それに見合う代価を支払って楽しんでおり、観光産業全体が潤っている。</p> <p>富士山・富士北麓地域や八ヶ岳地域を目指し、様々な国から多くの富裕層インバウンド観光客が訪れている。</p> <p>県内各エリアにある地域資源を生かした魅力ある観光地を多くの観光客が周遊しながら楽しむことで、本県観光のブランド価値も高まっている。</p>
<p>R1 観光客 1 人当たり平均消費額 <b>12,498円</b></p> <p>外国人観光客観光消費額 <b>1.8万円</b></p> <p>R4 県内農泊の宿泊者数 <b>10,048人/年</b></p>	<p>R8 観光客 1 人当たり平均消費額 <b>14,500円</b></p> <p>外国人観光客観光消費額 <b>2.25万円</b></p> <p>県内農泊の宿泊者数 <b>13,440人/年</b></p>

### ◆施策の概要

観光客に上質な価値を提供して高い収益を上げる「高付加価値型の観光産業」への進化を促進するため、これに対応する事業者や市町村等の取り組みを積極的に支援するとともに、豊かな自然や歴史・文化芸術といった資源の磨き上げと観光活用を推進します。

海外へ向けて山梨の上質な滞在環境を発信することで、訪日外国人の満足度向上、滞在時間の延長による消費拡大を図ります。

4パーミル・イニシアチブやアニマルウェルフェアなど農業体験メニューの多様化を図り、魅力ある農泊プログラムの開発等を支援します。また、農泊に取り組む地域が連携し、より付加価値の高いプログラムが提供できるよう、農泊に取り組む団体のネットワーク化を支援します。

デジタルを活用して観光の波及効果の拡大を図るため、ハイキングや登山、サイクリングなど広域を移動する観光客に対して、スマートフォンの位置情報をもとに、現在位置付近のお勧めスポットやお店情報などを提供するアプリの開発に取り組みます。

業務効率化と生産性向上を図るため宿泊事業者のDX導入を支援するとともに、面的なマネジメントの導入を促進し、観光地経営の高度化に取り組みます。

(観光文化・スポーツ総務課／観光振興課／観光資源課／南アルプス観光振興室／文化振興・文化財課／農村振興課／高速道路推進課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
アクティビティ・ベースの整備【再掲】	整備・運営	運営		
高付加価値なインバウンド観光地づくりへの取り組み	実施			
各地域に応じた観光振興施策の支援【再掲】	支援			
美術館等を中核とした文化観光の推進	実施			
地域における計画的な文化財の保存と活用の取り組みを支援【再掲】	支援			
高付加価値化につながる農泊プログラムの開発と取り組み支援	支援			
農泊に取り組む団体（地区）のネットワーク化と連携支援	支援			
八ヶ岳地域の観光振興の検討・支援	検討・支援			
観光施設等の整備に対する支援【再掲】	支援			
WEBアプリの整備・実装	検討	整備	運用	
峡南地域の観光振興戦略の推進【再掲】	実施			検証
南アルプス観光のグレードアップ【再掲】	実施			
観光地経営の高度化の促進	実施			
昇仙峡観光の推進のためのインターチェンジの名称に関する地元自治体等との研究	研究			

## 10 新たな品種開発・品質向上と供給体制の確立

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>高品質な県オリジナル品種を開発し、品質向上に向けた技術の普及を進めているが、新たな品種の開発や苗木の供給体制の強化が求められている。</p> <p>食肉については、甲州富士桜ポークなどブランド食肉の開発と生産に取り組んできたが、近年、消費者の赤身肉嗜好など新たなニーズが増加している。</p> <p>富士の介などの水産物については、需要が高まっているが、需要に十分に答えることができる生産供給体制が整っていない。</p>	<p>県オリジナル品種が開発され、苗木の供給体制が強化されるとともに、品質向上技術が普及し、早期産地化が図られている。</p> <p>また、消費者嗜好に合った赤身肉が開発され、富士の介の生産量が増加し、他産地との差別化が図られている。</p>
<p>R4 主な県オリジナル品種等</p> <p>もも「夢みずき」の生産量 <b>526t</b></p> <p>ぶどう「甲斐キング」の生産量 <b>32t</b></p> <p>ぶどう「サンシャインレッド」の生産量 <b>0t</b></p> <p>ピラミッドアジサイ生産農家戸数 <b>7戸</b></p> <p>甲州牛生産頭数 <b>1,927頭</b> (R1～4累計)</p> <p>グラスフェッドビーフ生産農家数 <b>0戸</b></p> <p>富士の介の生産量 <b>62t</b></p>	<p>R8 主な県オリジナル品種等</p> <p>もも「夢みずき」の生産量 <b>1,500t</b></p> <p>ぶどう「甲斐キング」の生産量 <b>120t</b></p> <p>ぶどう「サンシャインレッド」の生産量 <b>100t</b></p> <p>ピラミッドアジサイ生産農家戸数 <b>12戸</b></p> <p>甲州牛生産頭数 <b>2,100頭</b> (R5～8累計)</p> <p>グラスフェッドビーフ生産農家数 <b>8戸</b></p> <p>富士の介の生産量 <b>80t</b></p>

### ◆施策の概要

県産農畜水産物を牽引する高品質な果樹の新たな品種開発と県オリジナル品種の苗木の安定供給に取り組めます。

また、消費者嗜好に合った赤身肉の開発や県ブランド魚「富士の介」の生産拡大などを進め、魅力ある農畜水産物の供給体制の早期確立を図ります。

(果樹・6次産業振興課/農業技術課/畜産課/食糧花き水産課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
果樹の県オリジナル品種の開発【再掲】	開発			
果樹苗木供給体制の強化【再掲】	整備	苗木供給		
ピラミッドアジサイの生産拡大	実施			
甲州牛等ブランド食肉の生産拡大	実施			
グラスフェッドビーフの実証と生産	実証	生産		
富士の介の供給力の拡大	調査	実施		

# 11 輸入原料を使った肥料・飼料の使用量低減の推進と安定供給体制の構築の検討

## ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>化学肥料の原料や家畜・養殖魚の飼料、燃油等の多くが輸入に依存しており、ロシアのウクライナ侵攻や円安など世界的な情勢から、価格が高騰、高止まりし生産者の経営を圧迫している。</p>	<p>化学肥料の使用量低減や自給飼料などの使用量が増加し、生産コストが削減されるとともに、IoT技術の活用などにより生産性が向上することにより、経営の改善が図られている。</p> <p>また、下水汚泥肥料の特性調査や実証試験により、農家の理解が進み、利用が進んでいる。</p>
<p>R4 化学肥料由来の窒素使用量 <b>5.2kg / 10a</b> 飼料用米の活用量 <b>110t</b> 低魚粉飼料の導入業者数 <b>3業者</b></p>	<p>R8 化学肥料由来の窒素使用量 <b>5.0kg / 10a</b> 飼料用米の活用量 <b>140t</b> 低魚粉飼料の導入業者数 <b>7業者</b></p>

## ◆施策の概要

肥料や飼料の価格高騰に対し、農業・畜産・水産の各分野において、輸入原料を使った肥料・飼料等の使用量の減量化とIoT技術を活用した生産性の向上を図ります。

また、下水汚泥や県内で生産された飼料用米などの活用を推進するとともに、肥料・飼料の安定供給体制の構築について検討を進めます。

(農業技術課／畜産課／食糧花き水産課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
化学肥料使用量の低減技術の普及【再掲】	普及			
下水汚泥の肥料利用の検討・利用促進【再掲】	特性調査・支援			
		利用促進		
自給飼料の生産拡大と飼料用米の活用【再掲】	実施			
グラスフェッドビーフの実証と生産【再掲】	実証	生産		
飼料の低コスト化技術の普及（水産）	普及			
IoT技術を活用した生産性向上支援	支援			

## 12 データ農業とスマート農業の実用化及び普及に向けた取り組み

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
IoTなど先端技術を活用したデータ農業の早期実用化による生産性向上が求められている。 また、農作業の省力化や農産物の高品質化を図るため、本県農業の特性に合ったスマート農業の導入が求められている。	データ農業技術の実用化とその普及が進み、農家の収益が大幅に向上している。 また、本県の特性に合ったスマート農業が普及し、匠の技の伝承による高品質化や省力化により経営の安定や規模拡大が図られている。
R4 データ農業による生産性向上技術の開発	R8 データ農業による生産性向上技術の確立 (R6)
シャインマスカット (施設栽培) <b>1.3t / 10a</b>	シャインマスカット (施設栽培) <b>2.6t / 10a</b>
きゅうり (施設栽培) <b>16t / 10a</b>	きゅうり (施設栽培) <b>50t / 10a</b>
データ農業導入による秀品率の向上	データ農業導入による秀品率の向上
もも (露地栽培) <b>40%</b>	もも (露地栽培) <b>45%</b>
すもも (露地栽培) <b>60%</b>	すもも (露地栽培) <b>65%</b>
スマート農業技術の導入支援数 <b>155 戸 (R2 ~ 4 累計)</b>	スマート農業技術の導入支援数 <b>200 戸 (R5 ~ 8 累計)</b>

### ◆施策の概要

データの活用により生産性の飛躍的な向上を図るデータ農業の技術確立と普及を推進します。

また、高品質化や省力化、新規就農者への技術伝承を図るスマート農業技術の導入を支援するとともに、区画の拡大や傾斜の緩和など生産基盤の整備を推進することにより、スマート農業の普及を図ります。

(農業技術課／農村振興課／耕地課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
データ農業の技術確立と普及	技術確立			
			普及	
スマート農業導入への支援と技術の普及	導入支援・普及			
スマート農業の導入を促進するための基盤整備の推進	整備			



## 13 エシカル消費層に応える先駆的取り組みの推進

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>地球温暖化の抑制に貢献する4パーミル・イニシアチブや、家畜を快適な環境下で飼育するアニマルウェルフェアを推進しているが、消費者の認知度は低い。</p> <p>R4 4パーミル・イニシアチブ 取り組み面積 <b>4,926<sub>ha</sub></b></p> <p>アニマルウェルフェアに 取り組む農家数 エフォート認証 <b>9戸</b> アチーブメント認証 <b>7戸</b></p>	<p>4パーミル・イニシアチブやアニマルウェルフェアの取り組みが拡大し、生産された商品が「エシカル・プレミアム」として、他産地との差別化や高付加価値化が図られている。</p> <p>R8 4パーミル・イニシアチブ 取り組み面積 <b>7,300<sub>ha</sub></b></p> <p>アニマルウェルフェアに 取り組む農家数 エフォート認証 <b>50戸</b> アチーブメント認証 <b>25戸</b></p>

### ◆施策の概要

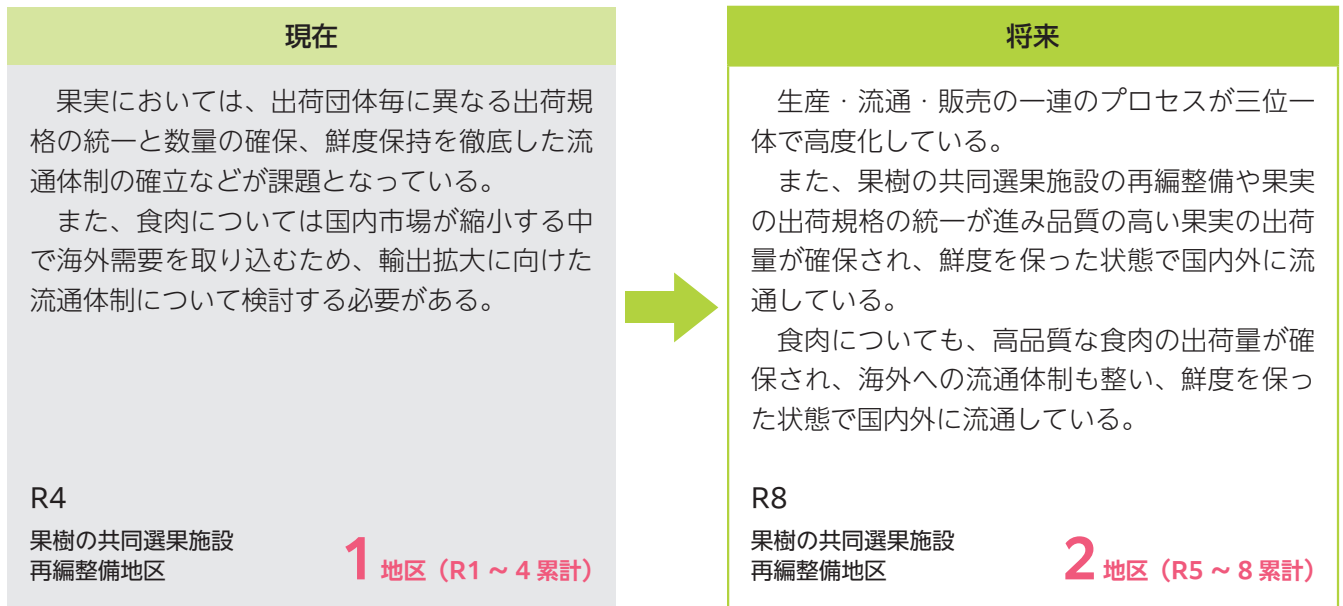
4パーミル・イニシアチブやアニマルウェルフェアなどの先駆的取り組みを拡大するとともに、この取り組みにより生産された商品について、「エシカル・プレミアム」として差別化するプロモーション活動を展開します。

(販売・輸出支援課／農業技術課／畜産課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
4パーミル・イニシアチブの取り組み面積の拡大	拡大			
アニマルウェルフェアに取り組む認証農家数の拡大	拡大			
エシカル消費者層に向けたプロモーション活動	実施			

## 14 農畜水産業の収益力を強化するための流通対策

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

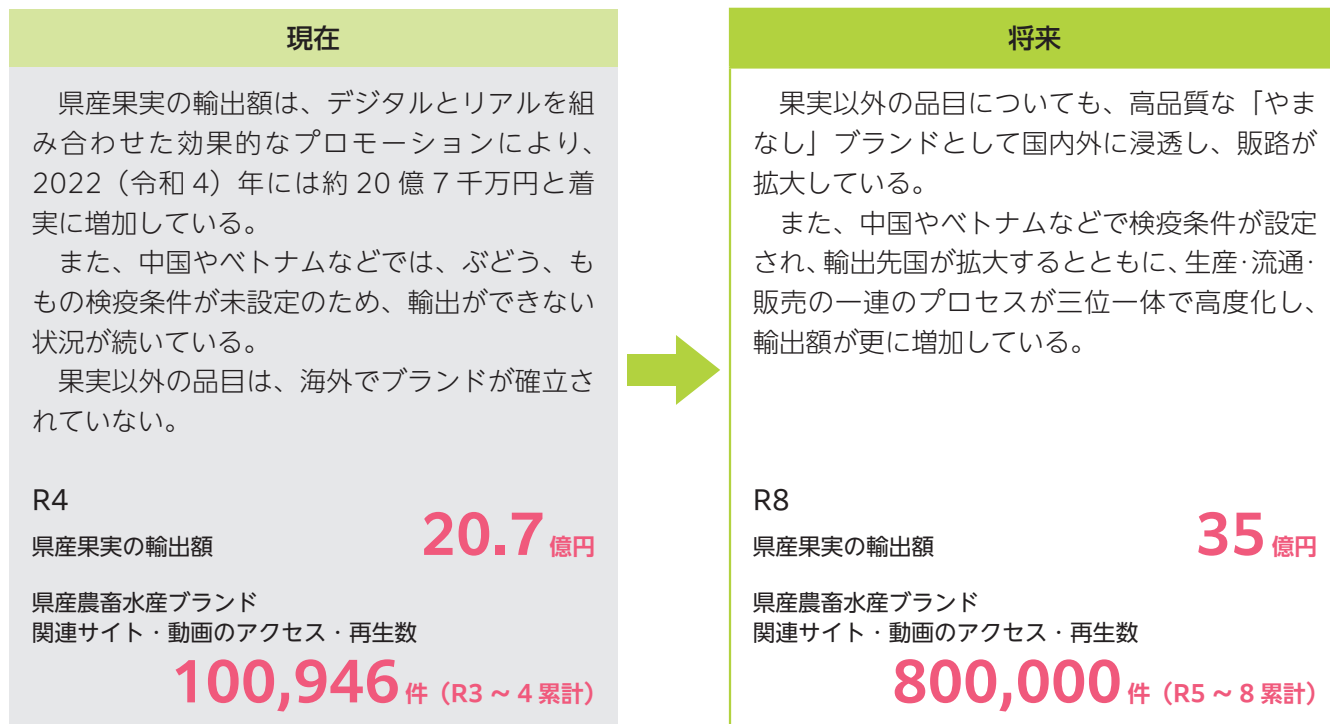
生産・流通・販売の一連のプロセスを三位一体で高度化し、出荷規格の統一と鮮度保持の徹底に向けた共同選果施設の再編整備やコールドチェーンの構築などにより、共選・輸送体制の強化を図っていきます。食肉については、輸出拡大に向けて市場調査を行い、流通体制を整備していきます。

(果樹・6次産業振興課/販売・輸出支援課/畜産課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
品質管理を徹底した輸送体制の構築支援	実施			
果樹の共同選果施設整備への支援	実施			
食肉の輸出拡大に向けた流通体制づくり	調査・検討	体制整備		

## 15 農畜水産業の収益力を強化するための販売対策

### ◆ 施策の目指す姿



### ◆ 施策の概要

生産・流通・販売の一連のプロセスを三位一体で高度化し、デジタルとリアルを組み合わせた効果的なプロモーションを、対象品目を拡大し国内外で展開するとともに、ぶどう、ももなどの検疫条件が未設定の中国、ベトナム等への輸出解禁に向け国等へ引き続き要望活動を実施していきます。

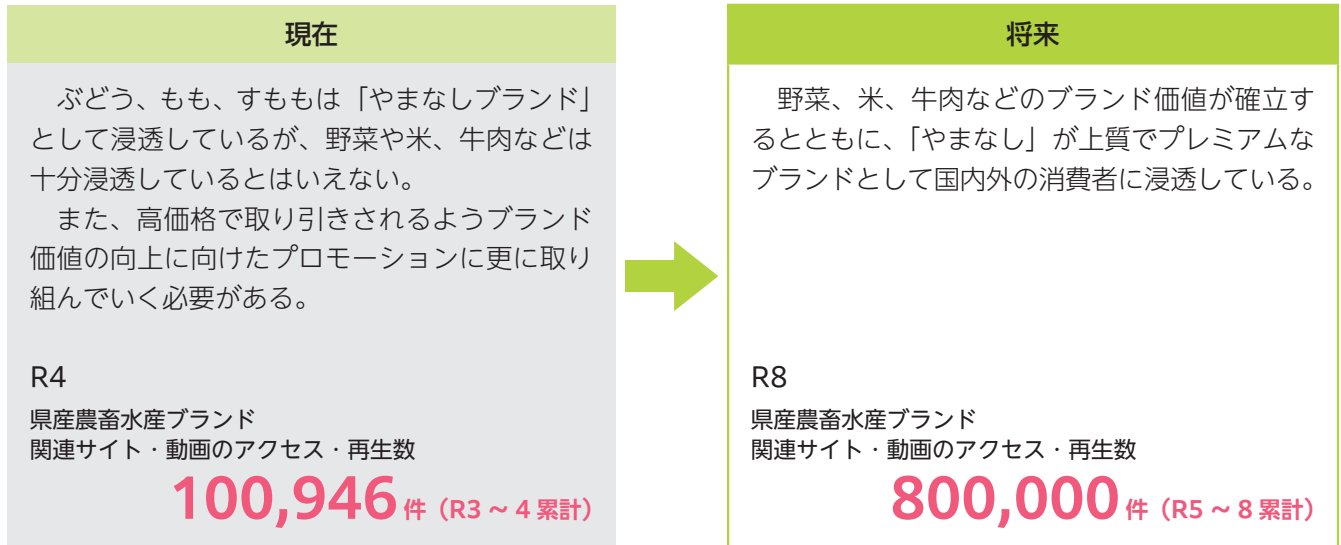
「Cave de ワイン県やまなし」については、施設の主目的が食の提供にシフトしたことに合わせて、より適当な立地・建物への移転を検討します。

(販売・輸出支援課/畜産課/食糧花き水産課/観光振興課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
品質管理を徹底した輸送体制の構築支援【再掲】	実施			
国内・海外でのデジタルとリアルを組み合わせたプロモーションの実施【再掲】	実施			
輸出品目拡大に向けたマーケティング調査と中長期的な戦略の策定と取り組みの推進	調査・策定	実施		
食肉の輸出拡大に向けた流通体制づくり【再掲】	調査・検討	体制整備		
中国等との検疫条件の早期設定に向けた国等への要望活動の実施	要望			
「Cave de ワイン県やまなし」の運営及び移転に向けた検討【再掲】	運営 移転検討			

## 16 農畜水産業の収益力を強化するためのブランド化の推進

### ◆ 施策の目指す姿



### ◆ 施策の概要

果実に加え、野菜や米、茶、牛肉などの戦略品目の早期ブランド化と、やまなしブランドの牽引役となるスーパープレミアムブランドの育成などに取り組むとともに、「匠の技」や「生産者のこだわり」などのストーリーを県独自のオウンドメディア等により消費者に訴求しブランド価値の向上を図ります。

(販売・輸出支援課/果樹・6次産業振興課/畜産課/食糧花き水産課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
輸出品目拡大に向けたマーケティング調査と中長期的な戦略の策定と取り組みの推進【再掲】	調査・策定	実施		
国内・海外でのデジタルとリアルを組み合わせたプロモーションの実施【再掲】	実施			
県産農畜水産物のブランド価値向上の牽引役となるプレミアムブランドの育成支援	実施			

## 17 林業経営体の強化

### ◆ 施策の目指す姿

現在	将来
<p>県内の林業経営体は小規模零細であり、安定的に林業生産活動を継続していくためには経営基盤・経営力の強化が必要となっている。</p>	<p>林業経営体において効率的かつ安定的な林業経営がなされ、林業経営体の収益力が向上されている。</p>
<p>R3 主伐の労働生産性 <b>6.75</b>m<sup>3</sup>/人日</p>	<p>R8 主伐の労働生産性 <b>8.16</b>m<sup>3</sup>/人日</p>

### ◆ 施策の概要

伐採や造林、保育など、多岐にわたる森林施業全般に対応できる林業経営体の育成や ICT 等の先端技術の導入促進を図ることにより、経営基盤を強化し、収益力や生産性の向上を図ります。

(林業振興課 / 森林整備課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
意欲と能力のある林業経営体の育成 👤 人口対策パッケージ	実施			
林業経営体の体質強化 👤 人口対策パッケージ	実施			
森林組合の事業の多角化 👤 人口対策パッケージ	実施			
県内へのスマート林業の普及による生産性の向上 👤 人口対策パッケージ	実施			

## 18 県産材供給力の強化

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>木材として利用可能な50年生を超える人工林が7割に達し、本格的な伐採時期を迎えているが、森林資源の循環利用が進んでいない。</p>	<p>県産材の供給体制が強化され、生産性が高く効率的な施業が行われることにより、森林資源の循環利用が図られている。</p>
<p>R4 木材生産量 <b>236</b> 千 m<sup>3</sup> / 年 林内路網の整備延長 <b>4,783</b> km (累計)</p>	<p>R8 木材生産量 <b>292</b> 千 m<sup>3</sup> / 年 林内路網の整備延長 <b>4,958</b> km (累計)</p>

### ◆施策の概要

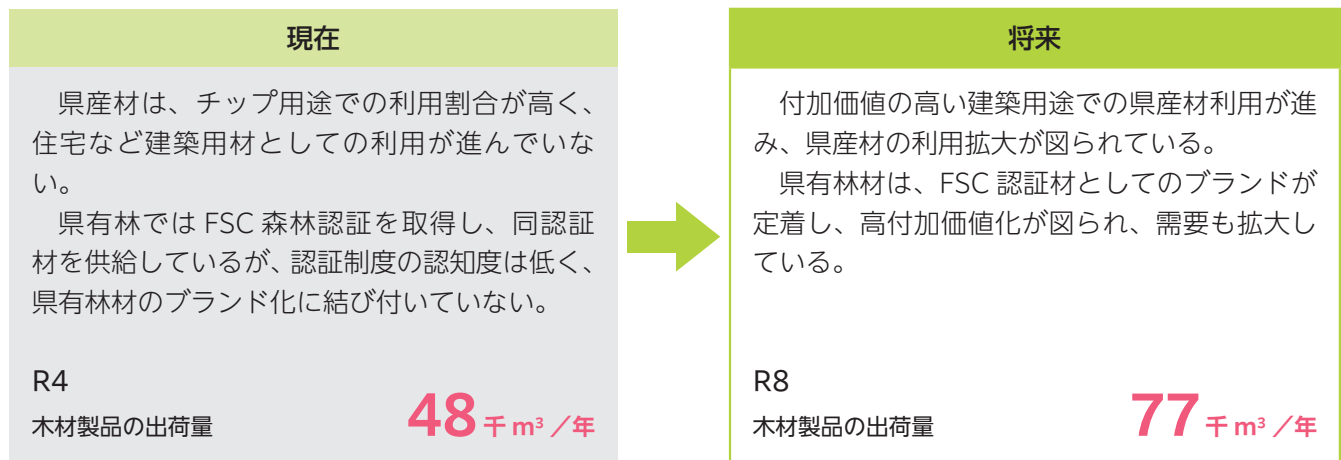
伐採と植栽を一貫して行う作業システムや高性能林業機械の導入支援、森林資源が充実している地域への重点的な路網の整備、製材・加工流通施設の充実、林業・木材産業関連事業者によるサプライチェーンの構築により、県産材供給力の強化を図ります。

(森林整備課／林業振興課／県有林課／治山林道課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
コンテナ苗生産者への支援等による苗木生産力の強化	実施			
主伐後の再造林や間伐等による森林整備	実施			
高性能林業機械の導入などによる森林施業の生産性の向上	実施			
林内路網整備の推進	実施			
製材・加工施設整備に対する支援	実施			
林業・木材産業関連事業者によるサプライチェーン強化への支援	実施			

## 19 県産材の需要の拡大

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

充実する森林資源の有効活用を図るため、住宅や中大規模建築物における県産材利用の拡大につながる取り組みを推進します。

また、国内最大認証面積を誇る県産 FSC 認証材の PR 活動や安定的な供給体制の構築に取り組むことで、県有林材のブランド化を推進します。

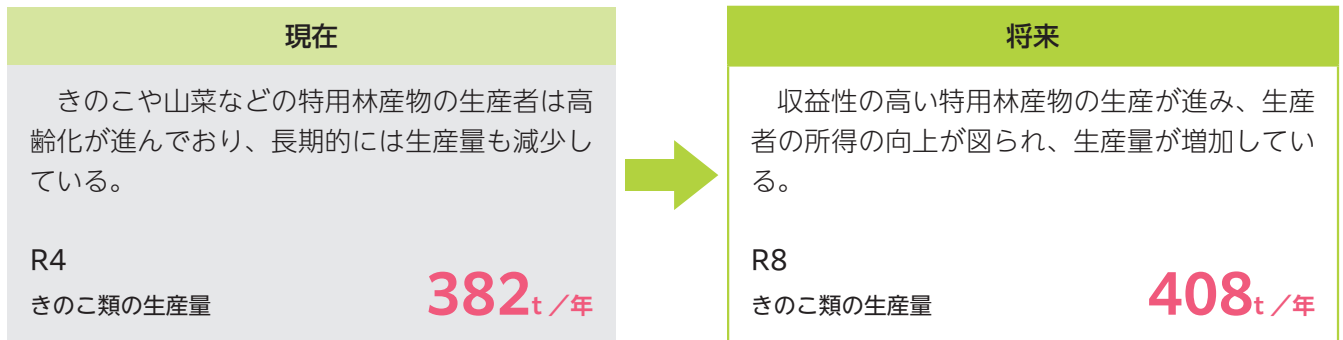
さらに、これまでチップ用途となっていた広葉樹材などの利活用を促進するため、付加価値の高い家具等の新たな製品開発や販路拡大に取り組みます。

(林業振興課／県有林課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
公共建築物の木造・木質化の促進	実施			
Yamanashi ウッド・チェンジ・ネットワークを活用した民間建築物への県産材の利用促進	実施			
県産 FSC 認証材のブランド化の推進	実施			
県産広葉樹資源の利活用の促進	実施			
県産材製品の開発及び販路の拡大	実施			

## 20 特用林産物の産地化の推進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

特用林産物の産地化及び付加価値向上を図るため、特用林産物の販路拡大とともに、生産者の新規参入及び育成などの取り組みを推進します。

(林業振興課／森林政策課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
きのこ新品種の栽培の推進	実施			
特用林産物の販路拡大	実施			
特用林産物生産者の新規参入及び育成	実施			
山菜・トリュフ等の産地化	研究・実証			



## 21 森林空間の高度活用

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>コロナ禍により個人の価値観が変化し、日常生活に自然を取り入れようとする意識が高まっている。</p> <p>こうした中、山村地域では、地域資源の1つとして森林空間を活用する取り組みが期待されている。</p>	<p>整備された快適な森林公園等において多様な活動プログラム等が提供されているとともに、山村地域における新たな雇用が生まれるなど、地域関係者と連携する中で森林空間が活用され、地域活性化に寄与している。</p>
<p>R4 森林公園、清里の森の利用者 <b>475</b>千人/年</p>	<p>R8 森林公園、清里の森の利用者数 <b>550</b>千人/年</p>

### ◆施策の概要

森林空間を活用したより付加価値の高いサービスを提供するため、森林公園等での活動プログラムの実施、マウンテンバイク利用環境の整備や計画的な施設改修等による魅力向上、新たなニーズに対応した森林空間活用への支援などにより、地域関係者と連携した森林空間の高度活用を推進します。

(県有林課/森林政策課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
森林公園等の施設整備及び利活用の促進	実施			
マウンテンバイク等による森林空間活用の推進	利用環境整備	実施		
国際交流に係る植樹会場の利活用の促進	整備	実施		
森林サービス産業などの森林空間の高度活用	実施			
やまなしで過ごす「山の日」事業の推進	実施			

## 政策 2 文化芸術の振興



### ◆政策の基本的な考え方

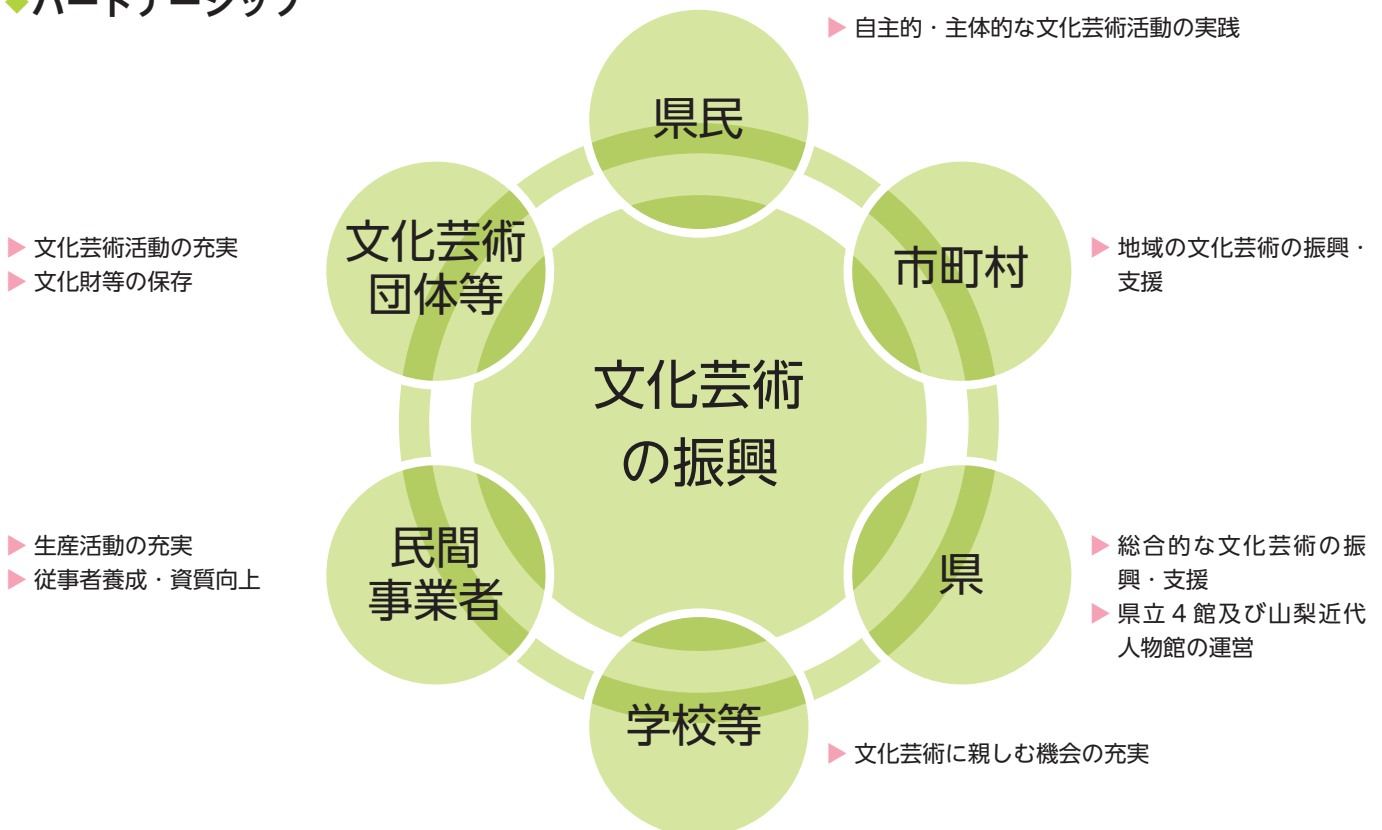
文化芸術は、豊かな人間性や想像力を育み、新たな価値の創造を促すとともに、生涯を通じて、文化芸術にふれあい親しむ機会があることで人生が豊かになり、地域の活性化にもつながります。

このため、県民参画による文化芸術活動の促進を図るとともに、生活に根差した文化芸術活動や新たな創作活動が活発に行われ、日常的に文化や芸術を楽しめる環境を整備します。

さらに、生活に根ざした文化芸術とクリエイターが創り出す文化芸術のシナジー効果により多様な価値を生み出し、本県を文化芸術の創造拠点として進化させる取り組みを行います。

また、県立美術館が、将来を担う子どもたちの創造性を育む場としての機能をより一層発揮し、子育て世代がラーニングプログラムや人との交流、文化との触れ合いなど、様々な目的で日常的に訪れ、交流する場としての役割を果たすとともに、県立美術館に蓄積された情報や知見の活用等により、文化的な価値だけでなく、社会的・経済的価値を生み出し、地域活力の向上を図ります。

### ◆パートナーシップ

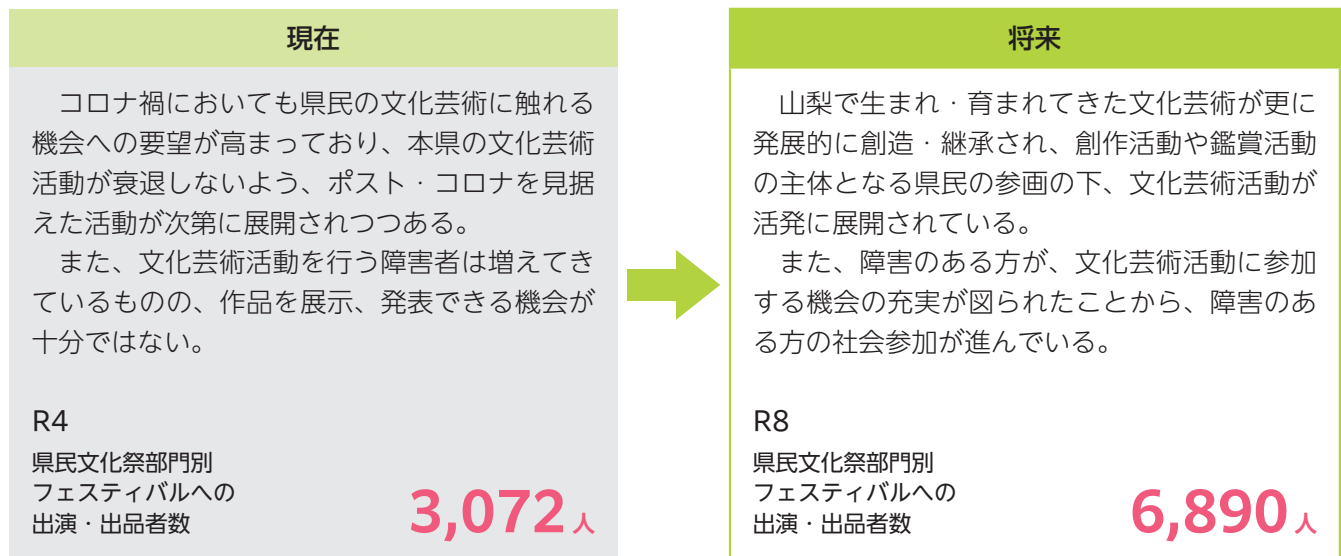


### ◆期待される政策効果

文化芸術に親しむ機会が充実し、創造者と鑑賞者が協働できる文化芸術世界が広がることで、各地域で文化芸術活動が展開され、創造的な経済活動の源泉になっています。

# 1 県民参画による文化芸術活動の促進

## ◆施策の目指す姿



## ◆施策の概要

文化芸術の振興による豊かで活力ある地域社会を実現するため、県民総参加による「やまなし県民文化祭」の開催を支援し、県民に文化芸術活動の鑑賞や発表の機会を提供するとともに、活動への参加と交流を促進します。

また、障害のある方が心豊かに生きがいをもって生活できるようにするとともに、その表現や創造の過程に多くの県民が触れることで、多様性を尊重し他者との相互理解を深める共生社会の実現につなげられるよう、「障害者文化芸術フェスティバル」の開催や文化芸術活動に関する相談体制を整備するなど、文化芸術活動を通じた障害のある方の自己実現・自己表現を支援します。

(文化振興・文化財課／障害福祉課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
やまなし県民文化祭の実施	実施			
県民文化ホールの管理・運営	実施・支援			
山梨県芸術文化協会への支援	支援			
「障害者文化芸術フェスティバル」の開催	開催			
文化芸術活動に関する相談体制の整備や人材育成	実施			
文化芸術活動を通じた交流、障害者理解の促進	実施			

## 2 クリエイターの拠点整備と活動支援

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>新たな視点や多様な価値観により、本県ならではの新しい文化芸術が創造されるとともに、生み出される交流が地域に賑わいをもたらすよう、国内外で活躍するクリエイターが県内で創作活動を円滑に取り組めるための拠点づくりや、本県がクリエイターのキャリア形成の場として定着していくことが求められているが、文化芸術の創造拠点として発展途上にある。</p>	<p>生活に根ざした文化芸術とクリエイターが創り出す文化芸術のシナジー効果により多様な価値が生まれ、本県が文化芸術の創造拠点となり、心豊かな社会が形成されている。</p>
<p>R4 山梨メディア芸術アワード応募数 <b>279</b>件</p> <p>ヤマナシ クリエイターズリンク 相談等件数 <b>108</b>件 (7ヶ月)</p>	<p>R8 山梨メディア芸術アワード応募数 <b>300</b>件</p> <p>ヤマナシ クリエイターズリンク 相談等件数 <b>240</b>件</p>

### ◆施策の概要

山梨で生まれ・育まれてきた文化芸術のこれまでの歩みを大切にし、これからの価値を創造できる環境を整備し、更に発展的に創造・継承されていくため、クリエイター等のプラットフォームとなるヤマナシ クリエイターズリンクを運営し、創作活動に対する多様な支援やキャリアサポートを行い、国内外のクリエイターが集い、交流によるシナジー効果の発揮により新たな文化芸術的価値が生み出される好循環を創出します。

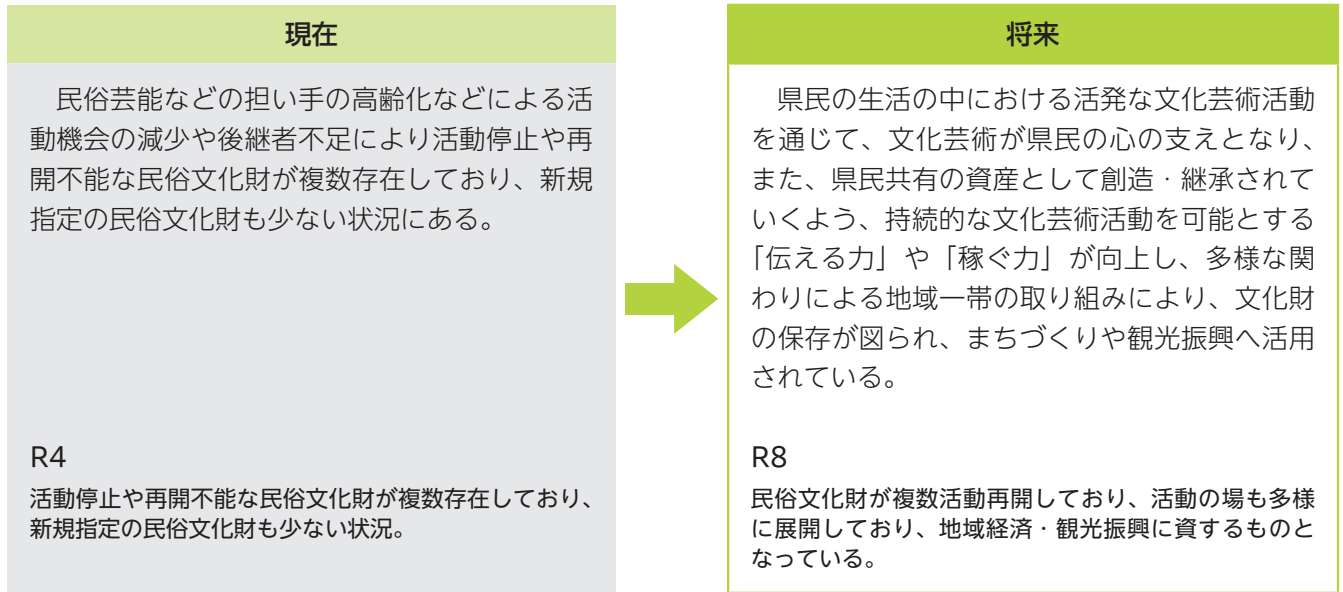
また、県立美術館などの文化施設では、特色を十分に生かした企画展などの開催に加え、展覧環境や資料保存環境の充実を図るなど、県民が文化芸術に触れる機会を提供します。

さらに、ライブハウスなどクリエイターと観客の身近な交流の場の活動を支援し、日常的・身近に文化や芸術を楽しめる環境を整備します。

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
ヤマナシ クリエイターズリンクによるクリエイターの創作活動支援	支援			
山梨県芸術文化協会への支援【再掲】	支援			
やまなし県民文化祭の実施【再掲】	実施			
山梨芸術劇場の開催	実施			
山梨メディア芸術アワードの実施	実施			
県立4館（美術館・文学館・博物館・考古博物館）及び山梨近代人物館の特色を十分に生かした企画展などの開催等【再掲】	実施			
県立4館における資料等のデジタル・アーカイブ化の推進【再掲】	検討・実施			
県立4館の適切な展観環境及び資料保存環境の充実【再掲】	検討・実施			

### 3 無形民俗文化財の継承と振興

#### ◆施策の目指す姿



#### ◆施策の概要

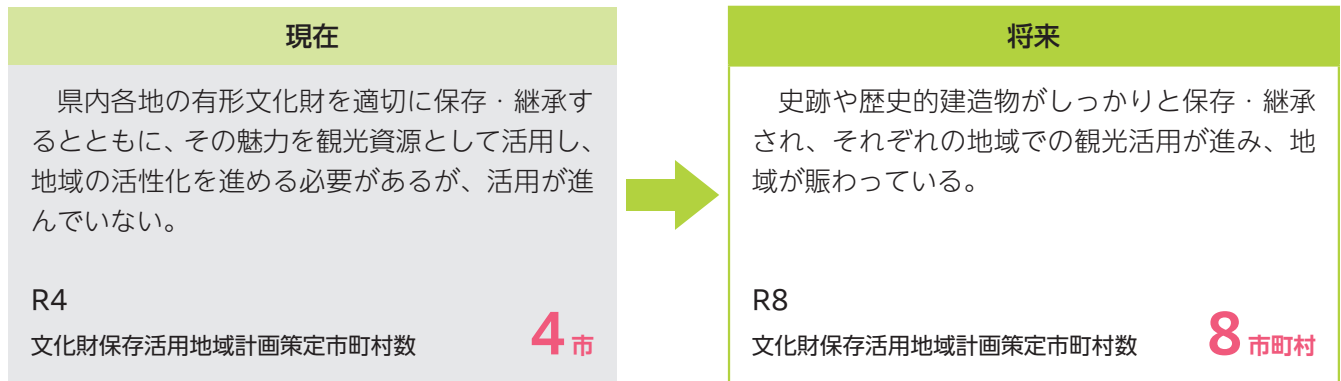
担い手自身がその文化芸術の持つ多様な価値を改めて深掘りするとともに、地域住民や観光客などとその価値を広く共有できるよう、文化芸術活動における「伝える力」や「稼ぐ力」の向上支援に取り組みます。

(文化振興・文化財課/生涯学習課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
民俗芸能団体等の活動機会の提供を促進	実施			
地域における計画的な文化財の保存と活用の取り組みを支援【再掲】	支援			
無形民俗文化財の発表機会の確保・活動の顕彰	支援			
ふるさと記憶遺産プロジェクトモデル事業の実施	実施			

## 4 史跡等文化財の適切な継承と保存による地域活性化

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

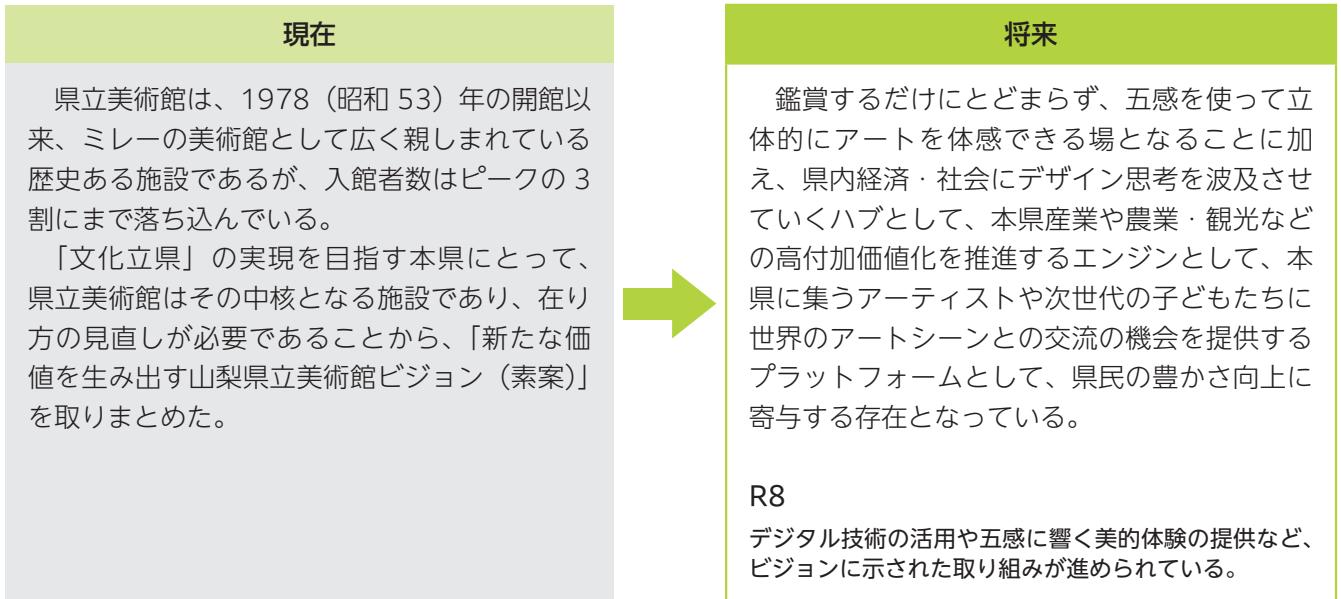
郷土への誇りや愛着を深め、史跡等の文化財を次代へ着実に継承しつつ、更なる活用を推進するとともに、観光活用によるそれぞれの地域の賑わいの創出や活性化に取り組みます。

(文化振興・文化財課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
甲府城跡保存活用計画に基づく整備等	実施			
地域における計画的な文化財の保存と活用の取り組みを支援	支援			

## 5 価値の創造拠点としての県立美術館の確立

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

開館 50 周年となる 2028（令和 10）年度を目指し、ミレーの美術館だけにとどまらない「新たな価値の創造拠点」へと進化させるため、最先端デジタル技術を活用した鑑賞機会の提供やレストランなど館内施設におけるアートの世界感の演出に取り組むとともに、「デザイン」を美術と日々の生活の間にある考え方の総体と位置付け、県立美術館においても活動の対象として検討を進めます。

（文化振興・文化財課）

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
新たな価値を生み出す美術館ビジョンの策定・推進	策定・推進			
メタバースギャラリーの運用	運用			
若手アーティストの支援	検討・推進			
美術館附属デザインセンターの設置・運営【再掲】	調査・検討	設置・運営		
レストランなど館内施設におけるアートの世界感の演出	推進			



## 6 美酒美食プロジェクトの取り組み

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>本県で活躍するシェフ・ソムリエで構成される「美食コンソーシアム」を中心に、山梨の食ブランド確立に向けた動きが広がりを見せ始めている。</p> <p>高品質な食材を生産する生産者、上質な料理を提供する飲食店、上質な滞在環境を提供する宿泊施設等が増えてはきているものの、それぞれのつながりが薄い。生産者と飲食店・宿泊施設等が連携した県産食材を活用する取り組みが十分ではない。</p>	<p>県産食材が様々な事業者を活用されるとともに、「食」を目的に多くの観光客が訪れ、その活気を求めて飲食店が集まり、常にレベルアップしていく相乗効果が生まれている。</p>
<p>R1 食を目的とした旅行者の 飲食単価</p> <p><b>6,230円</b></p>	<p>R8 食を目的とした旅行者の 飲食単価</p> <p><b>9,480円 (52%増)</b></p>

### ◆施策の概要

山梨ならではの美食文化の下、多彩な料理店が集積し、味わうことの感動体験を求める人々で満ちあふれ、その活気がビジネス・チャンスを生み出す「グルメン・エコノミー（美食経済）」で賑わう地域を目指します。

生産者と飲食店・宿泊施設等が連携し、県産食材の調達パスの多様化、高品質食材の開発・再発見と県内観光施設を通じた普及に向けたプラットフォームとして「やまなしグルメン・エコノミー会議（仮称）」を設置します。

(観光振興課/販売・輸出支援課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
「美酒・美食王国プロジェクト」の推進	推進			
「Cave de ワイン県やまなし」の運営及び移転に向けた検討【再掲】	運営 移転検討			
チャレンジスイーツカフェの整備と若手トライアルの実施【再掲】	整備	トライアル実施		
美食産業集積支援制度の創設【再掲】	検討		制度創設 実施	
「やまなし美酒美食顕彰制度」、 「未来の名シェフのパトロネージュ制度 (仮称)」 等の創設	検討		制度創設 実施	
「やまなしグルマン・エコノミー会議 (仮称)」の 設置・開催	設置・開催	開催		
「世界美酒美食学会 (仮称)」の開催【再掲】	開催検討	開催準備		開催

## 7 山梨の食のブランド力強化

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>現在のアンテナレストラン「Cave de ワイン 県やまなし」は、本県の豊かな食材を使用した料理と県産酒を提供し、本県の食の魅力を利用者にPRしているが、もともとは物販目的であったため施設・立地について検討すべき状況にある。</p> <p>また、果樹産地山梨産の果実を使ったスイーツの価値が県内外に認知されていない。</p> <p>さらに、やまなしジビエ認証制度を創設し、消費拡大を図ってきたものの、新型コロナの影響により需要が落ち込み、供給量も減少している。</p>	<p>県産食材を生かした料理と県産酒を味わうことのできるアンテナレストランをきっかけに、本県の食のクオリティの高さを体感した多くの観光客が「食」を目的に本県を訪れている。</p> <p>産地ならではの付加価値の高い上質なスイーツが提供され、本県がスイーツ王国として県内外に認知されている。</p> <p>さらに、飲食店等でのジビエ調理技術が向上し、需要が拡大されているとともに、ジビエ処理施設がない地域にも施設が設置され、活用率が向上し、県内外に安全・安心なシカ肉が安定的に供給されている。</p>
<p>R1 食を目的とした 旅行者の飲食単価</p> <p>6,230円</p>	<p>R8 食を目的とした 旅行者の飲食単価</p> <p>9,480円 (52%増)</p>
<p>R4 ニホンジカの 処理頭数</p> <p>2,887頭 (R1～4累計)</p>	<p>ニホンジカの 処理頭数</p> <p>5,484頭 (R5～8累計)</p>

### ◆施策の概要

「Cave de ワイン県やまなし」については、施設の主目的が食の提供にシフトしたことに合わせて、より適当な立地・建物への移転を検討します。

本県自慢のフルーツに更に価値を付加し「スイーツ王国」を目指します。そのため、県立博物館のカフェ（空き店舗）を改装し、若手トライアルの場として提供します。

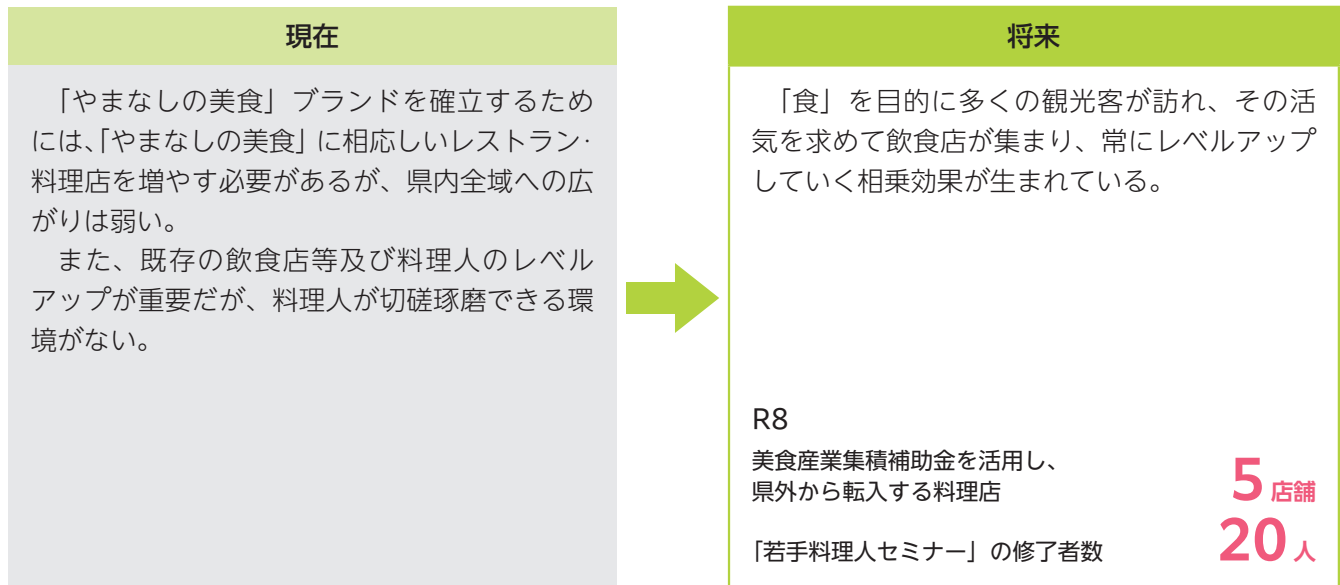
県内飲食店や消費者にジビエの魅力を訴求し、ブランド価値を高めることにより需要を拡大するとともに、ジビエ処理施設のない地域にも新たな施設を整備することにより供給量の拡大を図ります。

(観光振興課/畜産課/販売・輸出支援課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
「Cave de ワイン県やまなし」の運営及び移転に向けた検討	運営 移転検討			
チャレンジスイーツカフェの整備と若手トライアルの実施	整備	トライアル実施		
デジタルとリアルを組み合わせたプロモーションの実施	実施			
やまなしジビエの認証施設の拡大	拡大			
ジビエ処理・加工施設の整備支援	支援			

## 8 飲食店等の集積とレベルアップの促進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

県産食材の使用などを条件として飲食店等の県外からの転入を補助する「美食産業集積支援制度」を創設します。

山梨の美食文化の担い手たる優良な飲食店、宿泊施設、料理人を顕彰する制度を創設し、更なる精進を支援します。

腕利きシェフや飲食店経営者による若手料理人向けセミナーを開講してメニューや経営ノウハウを伝授し、修了者には一定の称号を付与する仕組みを検討します。

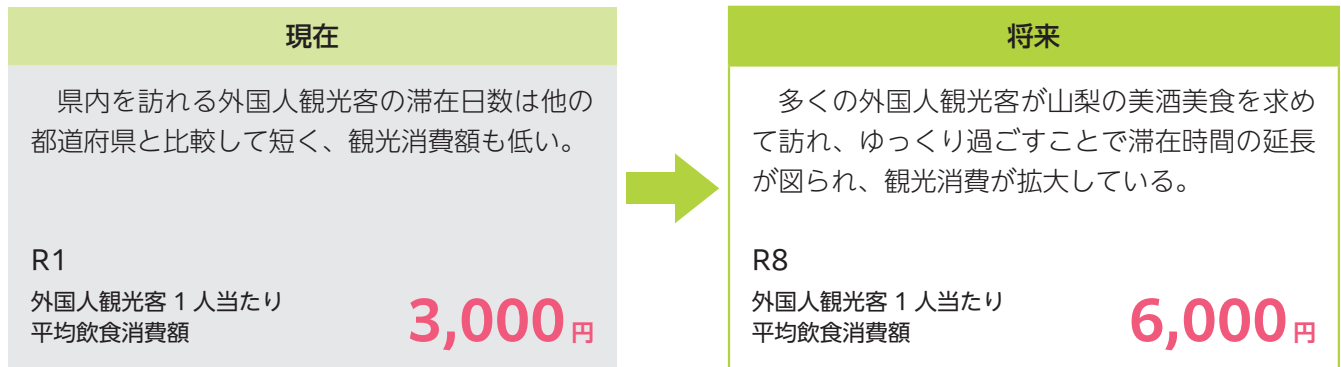
料理コンテストの優秀者など気鋭の若手料理人に対し、将来の県内での出店・就職などの条件を付して研鑽に要する費用を支援する「未来の名シェフのパトロネージュ制度」の創設を検討します。

(観光振興課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
美食産業集積支援制度の創設	検討		制度創設 実施	
「やまなし美食立地コーディネーター」の設置	設置・運用	運用		
県外シェフ誘致セミナーの開催	開催			
若手料理人セミナーの開講	検討	開講		
「やまなし美酒美食顕彰制度」の創設	検討		実施	効果検証
「未来の名シェフのパトロネージュ制度」の創設	検討		実施	

## 9 山梨の美酒美食の国際的な展開

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

日本一の名水の地・山梨で造られる日本酒や、世界的に評価が高まっている県産ワインと、美食のマリアージュを堪能できる環境を整備し、外国人観光客の満足度向上、滞在時間の延長による消費拡大を図ります。

(観光振興課/国際戦略グループ)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
「世界美酒美食学会 (仮称)」の開催	開催検討	開催準備		開催
各姉妹都市の郷土料理・名物料理と県産酒の「新たなマリアージュ」の開発・普及	開発・普及			

## 10 地域特性を生かした文化創造への取り組み

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>各地域の特性を生かした価値の集積により、県全体の新たな文化の創造が必要となっているが、富士五湖や八ヶ岳エリアでは価値の集積が次第に進みつつある。</p>	<p>テキスタイルなどファッションをベースとした文化の醸成の可能性に満ちた富士・東部エリア、個性的な美術館やアトリエが数多く集積する八ヶ岳エリアなど、県内の各地域の特性を生かした価値の集積が進み、県全体の文化の創造が図られている。</p>
<p>R4 山梨メディア芸術アワード応募数 <b>279</b>件</p> <p>ヤマナシ クリエイターズリンク 相談等件数 <b>108</b>件 (7ヶ月)</p>	<p>R8 山梨メディア芸術アワード応募数 <b>300</b>件</p> <p>ヤマナシ クリエイターズリンク 相談等件数 <b>240</b>件</p>

### ◆施策の概要

富士五湖や八ヶ岳エリアにおける「アートシティ構想」を具現化し、全国から気鋭の芸術家や音楽家が集まり、世界に飛躍する「アートシティ」へ発展させるため、芸術祭や音楽祭の開催支援や、若手の芸術家・音楽家のための「共同アトリエ」、「共同スタジオ」など創作活動の場に関するアーツコンシェルジュの役割を担うとともに、多様かつ独創性の高い作品を顕彰するコンテストを開催し、クリエイターのキャリア形成の場を整備します。

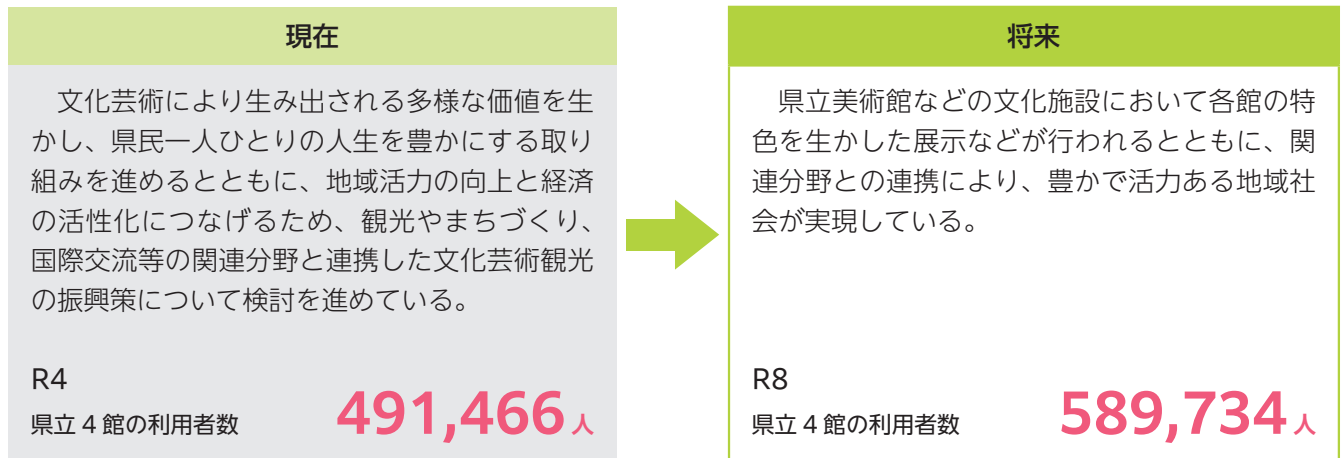
(文化振興・文化財課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
山梨メディア芸術アワードの実施【再掲】	実施			
ヤマナシ クリエイターズリンクによる クリエイターの創作活動支援【再掲】	実施			



# 11 文化芸術の総合的な振興

## ◆ 施策の目指す姿



## ◆ 施策の概要

コロナ禍により文化芸術をとりまく環境が大きく変化したことなどを踏まえ、山梨県文化芸術推進基本計画（第2期）を策定し、文化芸術の振興及び文化芸術により生み出される価値の活用に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。

（文化振興・文化財課）

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
文化芸術推進基本計画（第2期）の策定	実施	改定	実施	
やまなし県民文化祭の実施【再掲】	検討・実施			
県立4館（美術館・文学館・博物館・考古博物館）及び山梨近代人物館の特色を十分に生かした企画展などの開催等【再掲】	実施			
県立4館における資料等のデジタル・アーカイブ化の推進【再掲】	検討・実施			
県立4館の適切な展観環境及び資料保存環境の充実【再掲】	検討・実施			

## 政策 3 スポーツの振興

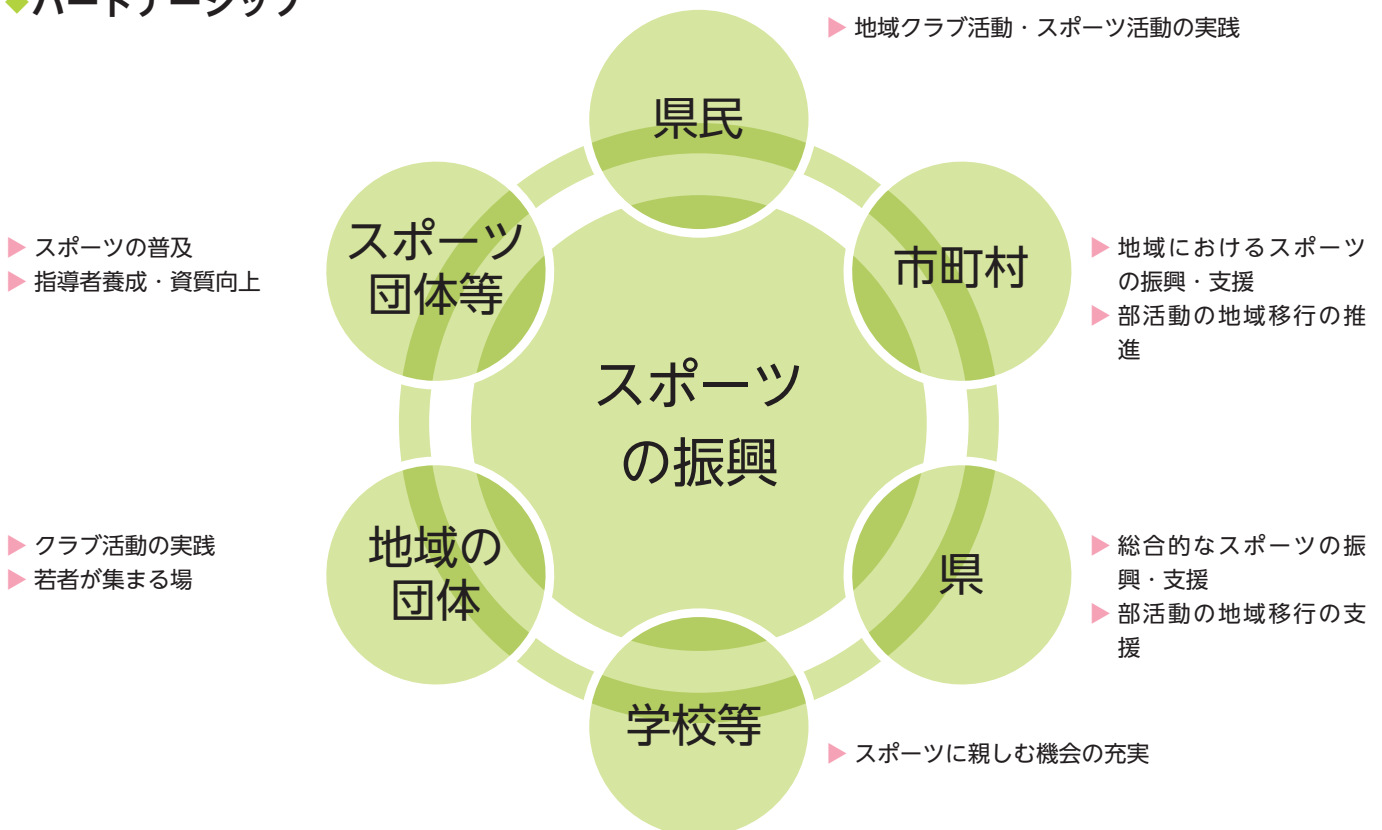


### ◆政策の基本的な考え方

スポーツは、日常生活に活力をもたらすだけでなく、地域づくりや観光振興まで、ヒト・モノ・コトを呼び込む最も身近な原動力でもあります。

このため、公立中学校の休日における部活動の地域移行や新しいスポーツの普及・啓発など、誰もがスポーツに親しめる環境づくりにより、スポーツを振興し、自己の可能性を最大限に発揮して自分らしく豊かに暮らすための地域づくりを進めるとともに、本県の魅力を生かしたスポーツツーリズムの展開やスポーツコンテンツの発掘等により、スポーツで稼げる地域づくりを進めます。

### ◆パートナーシップ

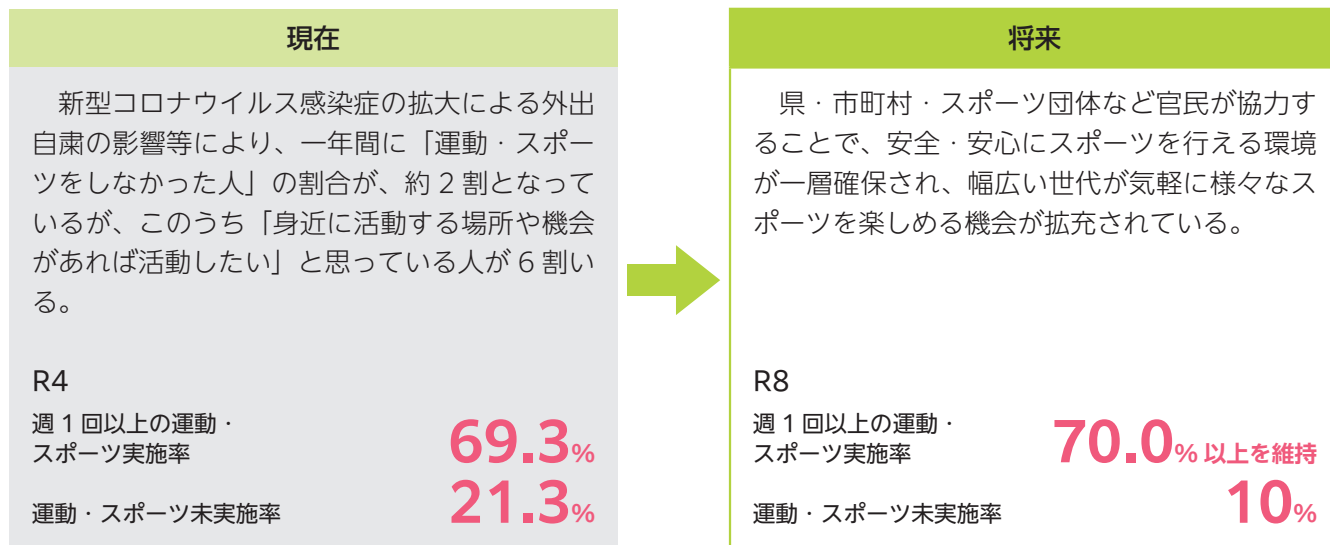


### ◆期待される政策効果

生涯にわたってスポーツに親しむ機会が充実し、健康で心豊かな生活を送るための重要な要素となるとともに、山梨でスポーツをする魅力の高まりにより、スポーツを楽しむために国内外から愛好家が集うことで、スポーツを通じた経済の好循環が生み出されています。

# 1 誰もがスポーツに親しめる環境づくり

## ◆施策の目指す姿



## ◆施策の概要

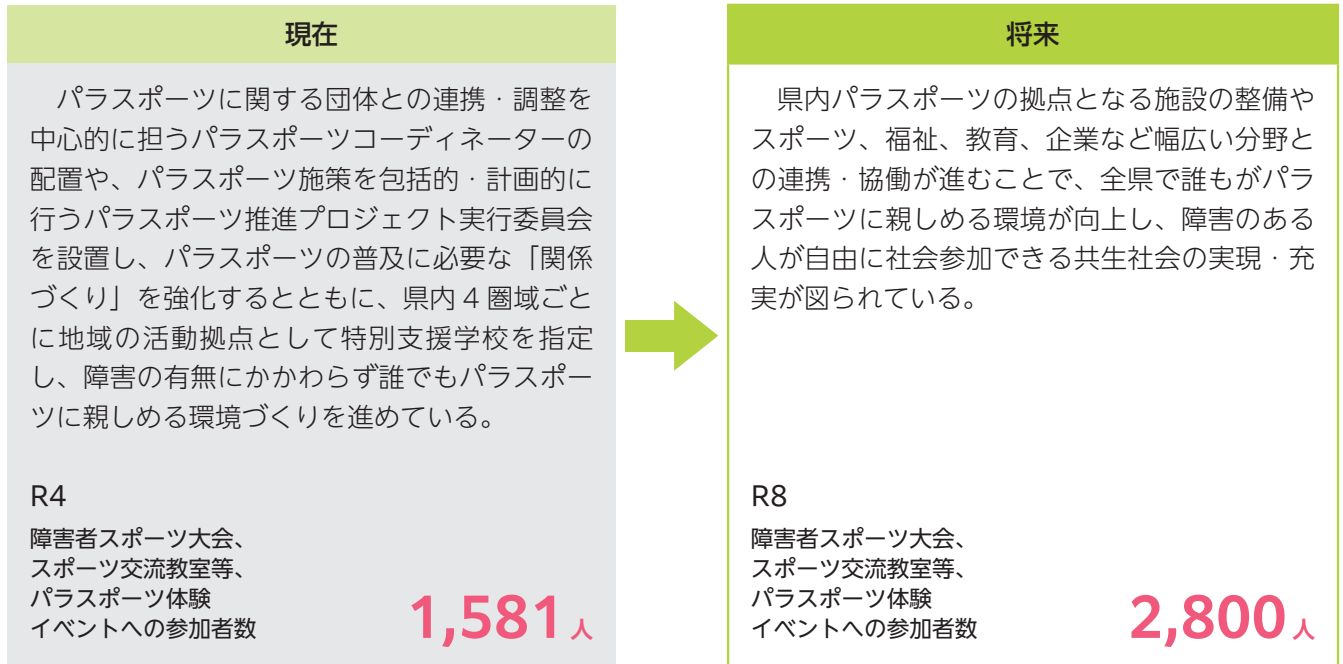
県民一人ひとりが、ライフステージに応じて日常的にスポーツに参画し体験できるよう、県スポーツ推進計画において「一人スポーツ」を実現する具体案を示すとともに、市町村や地域スポーツ団体、民間スポーツクラブ等と協力し、運動やスポーツへ取り組む機会の充実を図り、生涯にわたって豊かなスポーツライフを楽しめる社会を実現します。

(スポーツ振興課/保健体育課/学校施設課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
県スポーツ推進計画の改定・実施	改定	実施		
ライフステージに応じた生涯スポーツの推進	実施			
子どものスポーツ機会の充実	実施			
県立高校グラウンドの芝生化・人工芝化の推進	実施			評価・普及

## 2 パラスポーツを楽しめる環境づくり

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

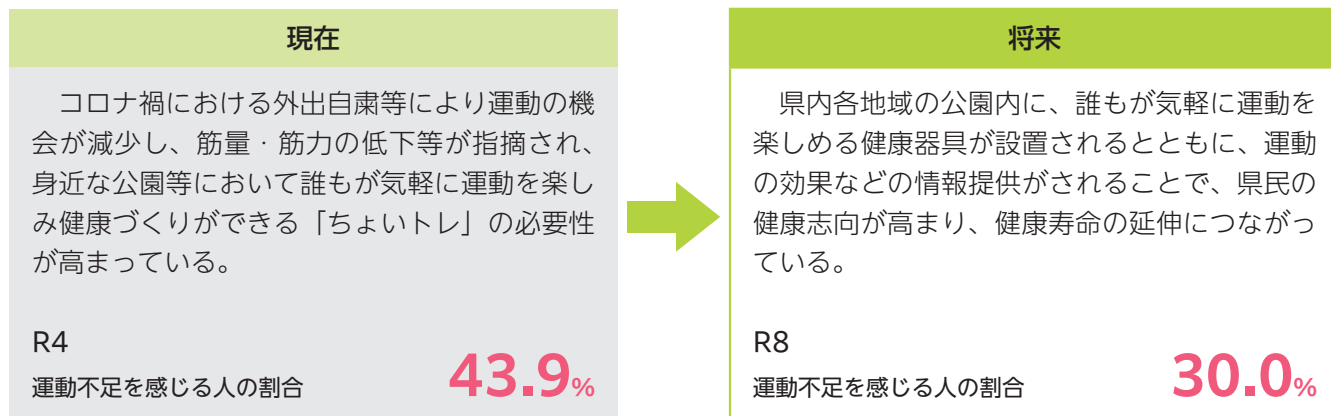
県内パラスポーツの拠点となるやまなしパラスポーツセンター（仮称）の整備や、地域の活動拠点である特別支援学校での取り組みを充実させるとともに、市町村や企業などの協力も得ながら、障害の有無にかかわらず誰もがパラスポーツに親しめる環境づくりを進めます。

（スポーツ振興課）

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
やまなしパラスポーツセンター（仮称）の整備	設計・工事		運営	
障害者の身近な地域におけるスポーツ参加機会の充実	実施			
関係機関と連携したパラスポーツの普及・啓発	推進			

### 3 「ちょいトレ」プロジェクトの推進

#### ◆ 施策の目指す姿



#### ◆ 施策の概要

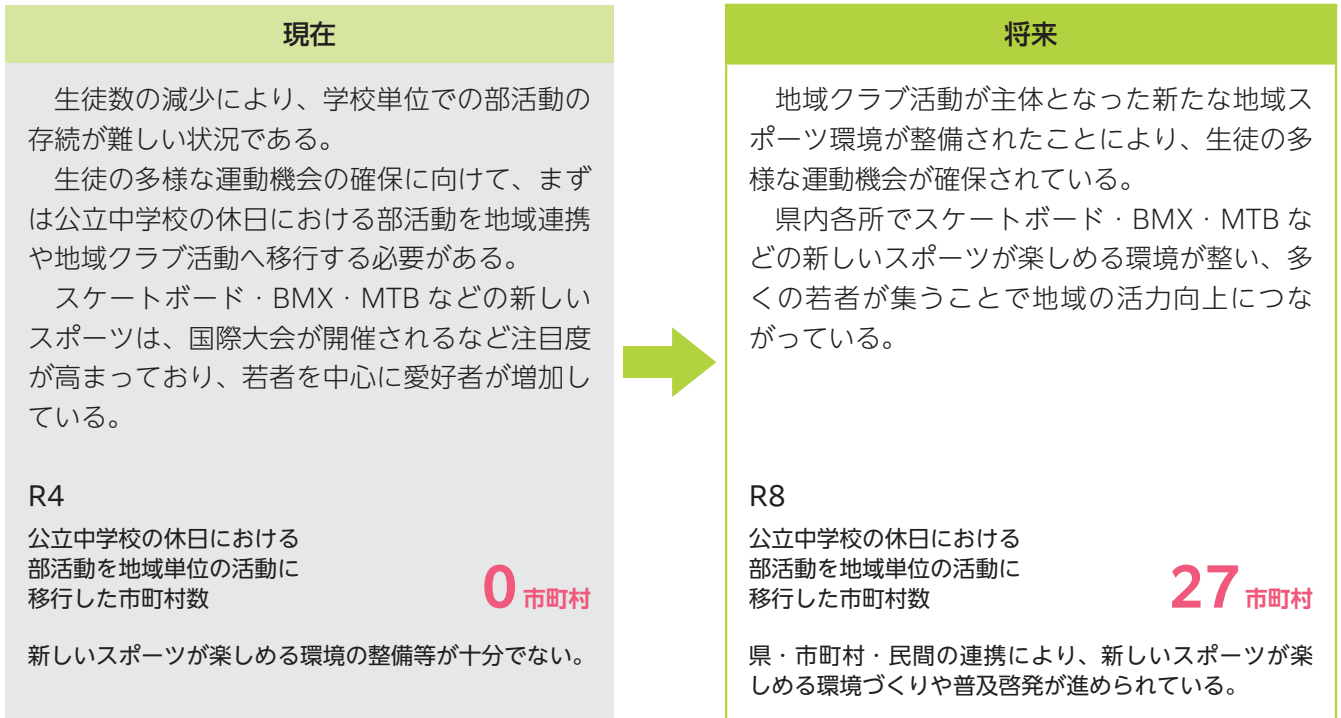
誰もが気軽に運動を楽しむ足掛かりを提供するため、県内の公園に健康器具を設置するとともに、運動の効果や県内の設置状況等を県民に情報提供し利用を促進する「ちょいトレ」プロジェクトを推進します。

(スポーツ振興課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
健康器具の整備・利用効果の把握	設置	効果把握		
健康器具設置状況・ちょいトレ効果の周知	実施			

## 4 青少年のスポーツ振興の環境整備

### ◆施策の目指す姿




### ◆施策の概要

公立中学校の休日における部活動の地域移行に向けて、市町村の体制整備への支援を行う総括コーディネーターを配置するとともに、地域での指導者確保を支援するための人材バンクを構築します。

また、生徒のスポーツニーズを把握するとともに、協議会等において様々な課題の検討を行い、公立中学校の休日における部活動の地域移行を円滑に進めます。

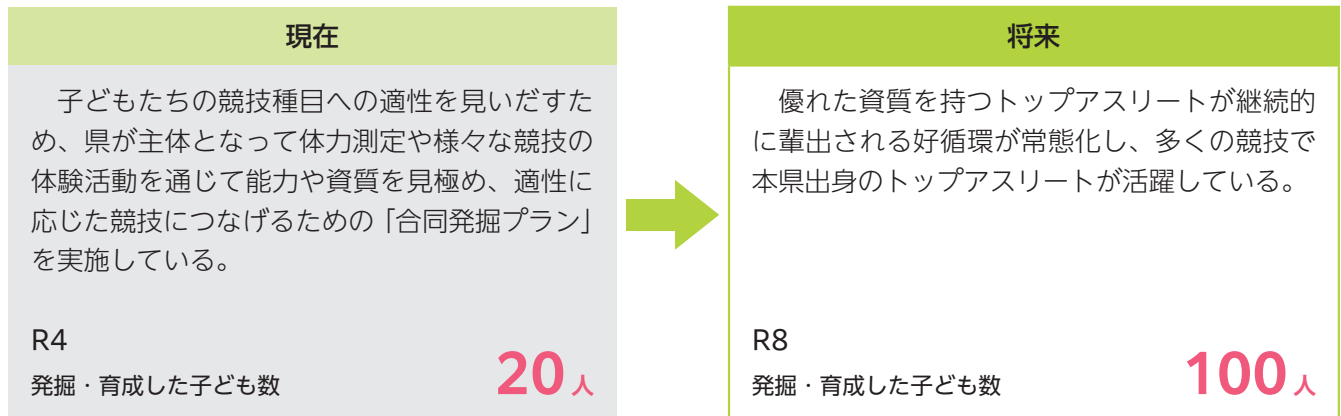
小瀬スポーツ公園のスケートボード優先エリアの活用などをはじめ、市町村・民間の協力も得ながら、身近で新しいスポーツが楽しめる環境づくりを進めます。

(保健体育課/スポーツ振興課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
「地域クラブ活動ガイドライン (仮称)」の策定・推進【再掲】  人口対策パッケージ	策定	推進		
地域移行に向けた協議会等の設置・運営	設置	運営		
総括コーディネーターによる市町村等への支援	支援			
指導者人材バンクシステムの構築	構築	運用		
市町村・民間と連携した新しいスポーツの普及・啓発	実施			

## 5 「未来のトップアスリート」の発掘・育成

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

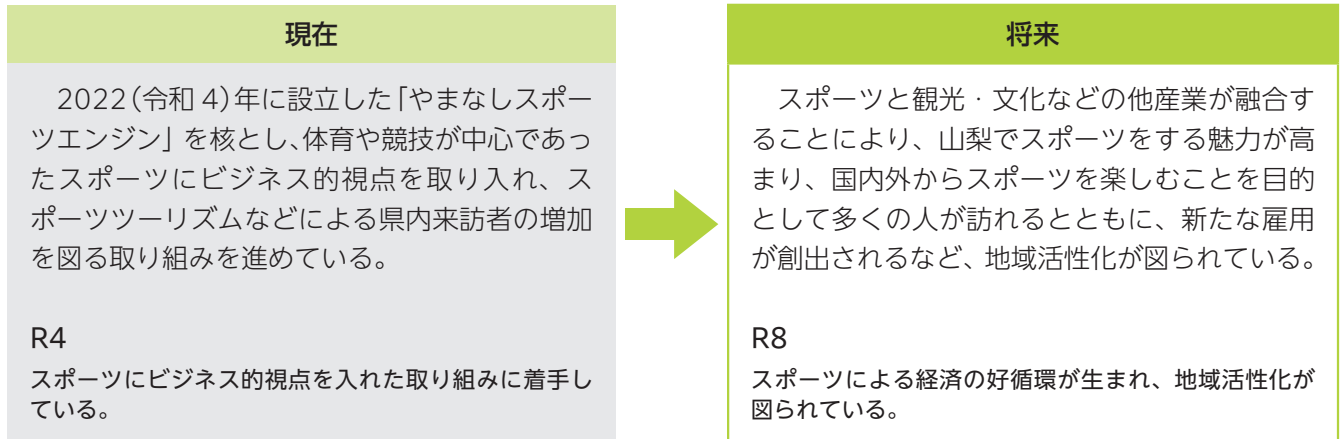
競技団体に加え、大学教授、スポーツドクターなど多方面の専門家と連携・協働し、小学生世代から複数競技の体験などを行い、将来性を見極めながら適性競技へとつなげるとともに、育成する競技団体への支援を行います。

(スポーツ振興課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
未来のトップアスリート発掘・育成	実施			
競技団体が行う育成・強化への支援	実施			
指導者の確保・資質向上	実施			

## 6 「スポーツで稼げる地域づくり」の推進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

スポーツと観光、文化など地域資源を融合させたスポーツツーリズム、アウトドア・アクティビティの推進や、スポーツ合宿・イベントの誘致・推進などにより、スポーツによる幅広い地域産業への波及効果を拡大させながら、スポーツによる県内経済の活性化の核としての総合球技場整備の実現プランの策定につなげていきます。

(スポーツ振興課)

具体的な事業	工程表(年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
サイクルイベント(ツアー)の推進	実施			
アウトドア・アクティビティの推進	実施			
サイクルツアーガイドの養成・活用	実施			
スポーツ関連情報の一元化・発信	調査・検討	実施		
スポーツ合宿・イベント・教育旅行の誘致・推進	実施			
総合球技場整備の実現プランの検討	実施			



## 7 スポーツツーリズムの推進

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>首都圏からのアクセスの良さや豊かな自然など、本県の強みを最大限に生かしたサイクルイベントの開催やアウトドア・アクティビティの開発、また、合宿、イベント誘致のための情報発信を行っているが、スポーツを目的に来県するスポーツツーリズムはまだ普及していない。</p> <p>R1 観光客 1人当たりの 平均入場料・体験料等</p> <p><b>660円</b></p>	<p>自然・歴史・文化・産業など本県の特徴が十分に盛り込まれ、ストーリー性・テーマ性を持った、より付加価値の高いスポーツツーリズムが全県で行われ、国内外から多くの人々が来県し、また、スポーツ合宿なども活発に行われ、スポーツによる地域活性化が図られている。</p> <p>R8 観光客 1人当たりの 平均入場料・体験料等</p> <p><b>1,000円</b></p>

### ◆施策の概要

やまなしスポーツエンジンが主体となり、本県の豊かな自然環境などの魅力を生かしたサイクルツアーや、アウトドア・アクティビティの推進など、本県の魅力を高めるスポーツツーリズムを展開するとともに、スポーツ合宿やイベント等の誘致を進めます。

(スポーツ振興課)

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
サイクルイベント（ツアー）の推進【再掲】	実施			
サイクルツアーガイドの養成・活用【再掲】	実施			
アウトドア・アクティビティの推進【再掲】	実施			
スポーツ合宿・イベント・教育旅行等の誘致・推進【再掲】	実施			

## 8 サイクル王国やまなしの実現

### ◆施策の目指す姿

現在	将来
<p>東京 2020 オリンピック自転車競技ロードレース開催を契機にサイクリスポーツへの関心が高まっており、山梨県自転車活用推進計画に基づき、各地域で特色のあるモデルルートを策定し、順次走行環境整備を進めている。</p> <p>サイクルツーリズムで本県の地域資源の魅力を来訪者に十分に体感してもらうため、地元の案内役としてサイクルツアーガイドを養成している。</p>	<p>県内の各地域のモデルルートにおいて、自転車の走行環境整備が整い、誰もが安全で快適に自転車を活用し、観光や健康増進などに生かされている。</p> <p>養成したサイクルツアーガイドが活躍し、サイクルツーリズムが全県で盛んに行われている。</p>
<p>R4 モデルルート策定地域 <b>6</b> エリア (全9エリア) サイクルツアーガイド養成数 <b>15</b>人</p>	<p>R8 モデルルート策定地域 <b>9</b> エリア サイクルツアーガイド養成数 <b>45</b>人</p>

### ◆施策の概要

「サイクル王国やまなし」を実現するため、観光資源を活かしたモデルルートを策定し、自転車の走行環境整備に取り組むことにより、誰もが安全に安心して気軽に自転車を楽しめる環境づくりを推進します。

また、富士山一周のサイクリングルートの自転車利用環境の整備を行い、静岡県と連携してナショナルサイクルルートの登録を目指します。

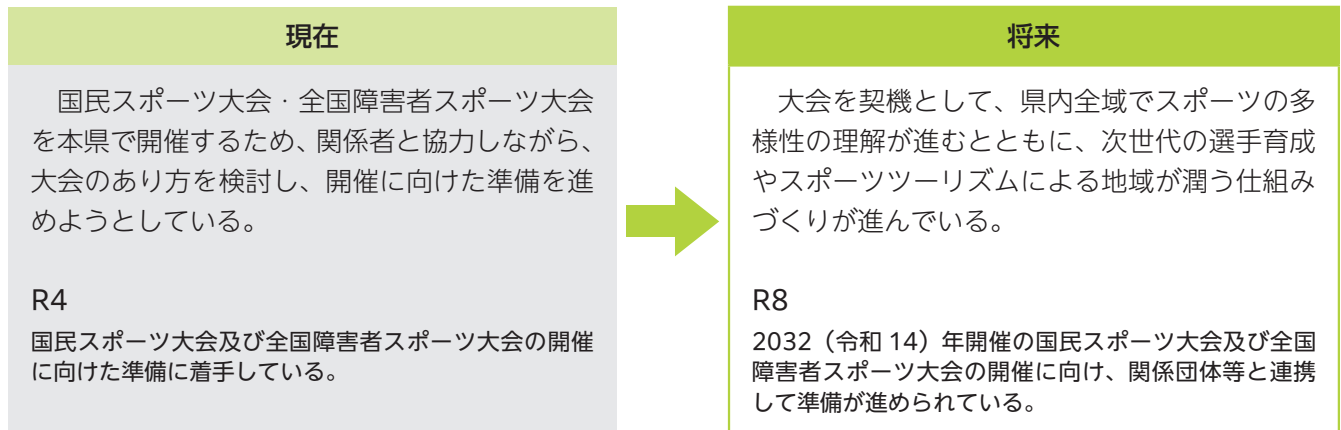
サイクルツアーガイドに必要な観光案内や安全走行などの知識、技術を学ぶ養成講座を行い、質の高いサイクルツアーガイドを養成し、活用を進めます。

(道路整備課/スポーツ振興課)

具体的な事業	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
自転車走行環境の整備	整備			
富士山一周ルートのナショナルサイクルルート登録に向けた取り組み	推進			
サイクルツアーガイドの養成・活用【再掲】	実施			
市町村と連携したサイクルツアーの実施	実施			

## 9 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の推進

### ◆施策の目指す姿



### ◆施策の概要

社会情勢の変化などを踏まえ、従来のやり方にとらわれない共生社会と持続可能性に重点を置いたスポーツ大会の在り方を検討する中で、国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備を進めていきます。

また、財政負担の最小化にも留意しながら、市町村や関係機関とも連携し、競技施設の計画的な改修・整備に努めます。

（スポーツ振興課）

具体的な事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の準備委員会（仮称）の設置及び大会開催基本方針の策定	設置・策定			
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の運営方法の検討	検討			
競技施設の計画的な改修・整備の検討	検討			